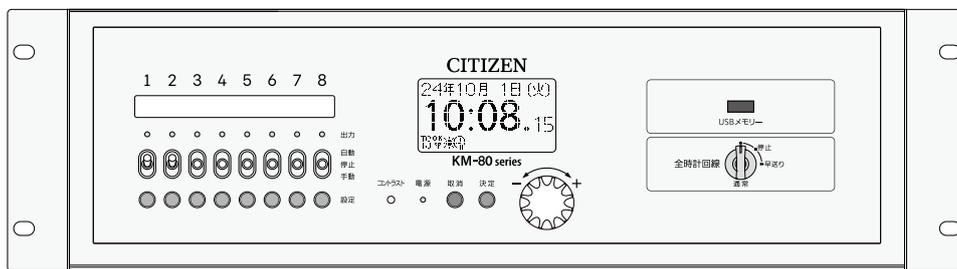
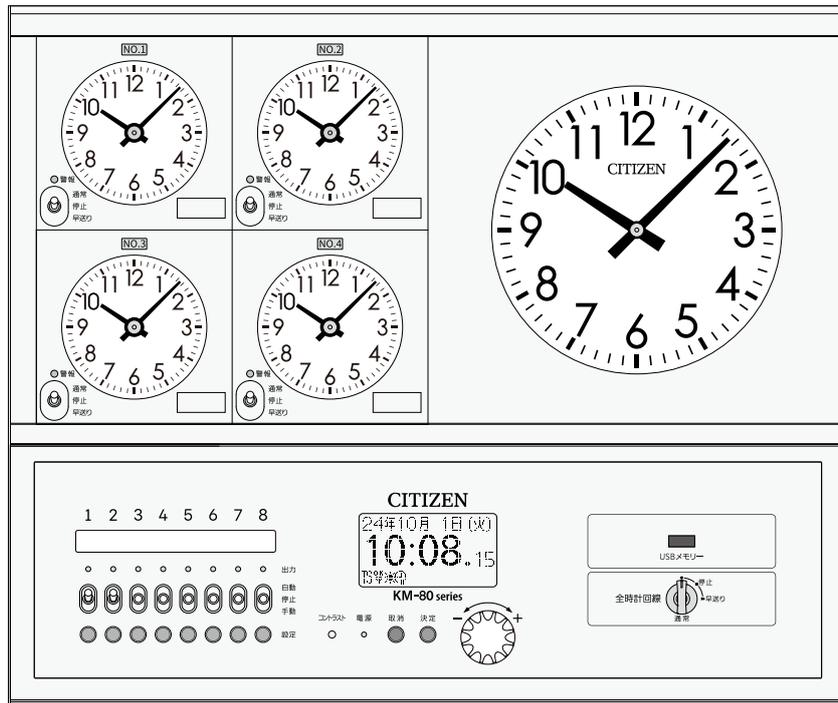


タイムサーバー親時計

KM-80 シリーズ

■ プログラムタイマー付
水晶式親時計

KM-82T シリーズ / PT-82T シリーズ



取扱説明書/プログラムタイマー編 [第1版]

シチズンTIC株式会社

1

1. ご使用になる前の準備

本書の構成について

本書は、左の2つの章で構成されております。

2

2. プログラムの設定

索引

KM-80 シリーズ 取扱説明書の構成について

本製品の取扱説明書は下記の分冊構成になっております。

本体の設置 / 結線をする

親時計の時刻合わせをする

子時計の時刻合わせをする

タイムサーバーの設定をする

時計・タイムサーバー編

プログラムタイマーの設定をする

チャイムの設定をする

パソコンを使ってタイマー設定をする

プログラム編【本書】

*KM-82T/PT-82T シリーズ用

*KM-80 シリーズをお使いの場合は下記ホームページから PDF マニュアルをダウンロードいただけます。

シチズン TIC ホームページ : <https://tic.citizen.co.jp>

目次

はじめに	3	年指定全消去	29
親子時計の構成	4	プログラム実行予定の確認	30
1. ご使用になる前の準備	5	当日の実行予定を確認	30
プログラムタイマー機能の特長	5	日付を指定して実行予定を確認	31
各種ボタンの機能説明	5	チャイムの設定	32
液晶モニターの表示説明	6	チャイムの動作について	32
プログラム回路について	7	チャイムの設定メニュー	34
プログラムタイマーの種類と機能	8	チャイムテスト演奏	34
プログラムタイマーの種別について	8	本体内部スイッチ	34
プログラムタイマーの利用方法	8	モニタースピーカーによるテスト演奏	34
本機の操作と画面遷移	9	設定のながれ	35
初期設定（種別選択の設定）	10	初期設定	35
2. プログラムの設定	11	プログラム登録	35
週間プログラムの設定	11	チャイム起動時間設定	36
週間プログラムを追加する	12	手動チャイム曲目変更	36
他の曜日の設定をコピーする	13	オリジナル曲設定	37
週間プログラムを修正する	14	USB メモリーから読み込む	37
週間プログラムを消去する	15	オリジナル曲の音量を設定する	37
プログラムを選んで消去する	15	オリジナル曲を削除する	38
各曜日のプログラムをすべて消去する	15	接点出力の設定	39
週間プログラムの設定を確認する	16	接点出力の動作	39
年間プログラムの設定	17	接点出力の設定メニュー	39
①特殊プログラムの設定	18	設定のながれ	40
特殊プログラムを追加する	18	初期設定	40
特殊プログラムをコピーする	19	プログラム登録	40
特殊プログラムを修正する	20	出力時間設定	41
特殊プログラムを消去する	21	タイマーの設定	42
②年間プログラムの設定	24	タイマーの動作	42
年間プログラムを設定する	24	タイマーの設定メニュー	42
年間プログラムを修正する	25	設定のながれ	43
年間プログラムの設定内容を確認する	26	初期設定	43
プログラムの全消去	27	プログラム登録	43
回路全消去	27	終了時刻秒設定	44
週間全消去	27	繰返しの設定	45
年間全消去	28	繰返しの動作	45
		繰返しの設定メニュー	45
		設定のながれ	46
		初期設定	46

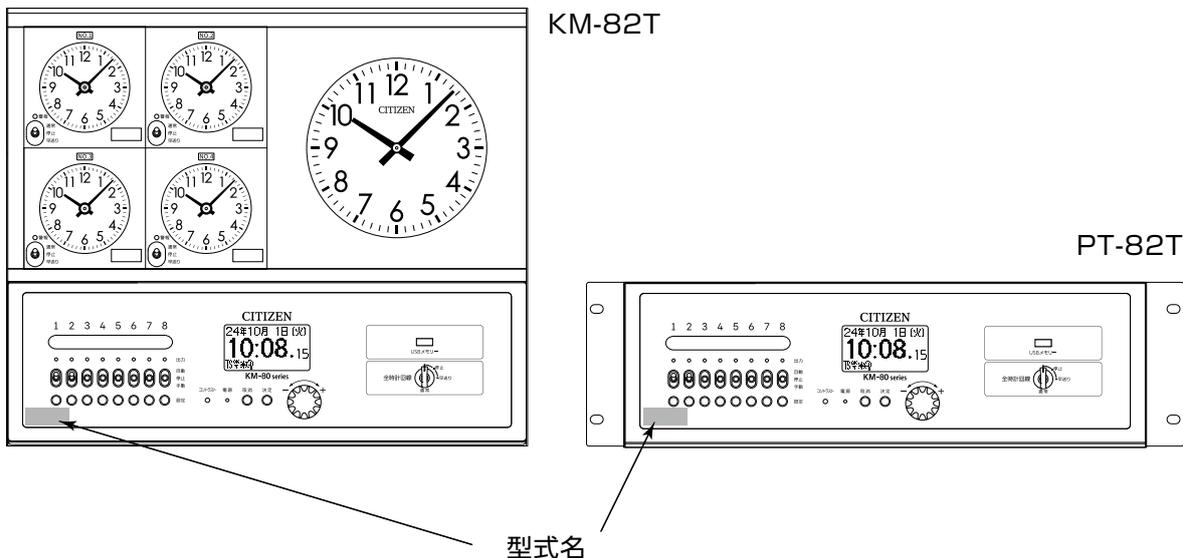
プログラム登録	46
出力時間設定	47
プログラムの設定例.....	48
Web からのプログラムタイマー設定	49
Web ブラウザから接続する	49
画面表示について	49
プログラムを設定する.....	50
回路を指定する	50
週間プログラムを設定する.....	50
特殊プログラムを設定する.....	51
年間プログラムを設定する.....	52
プログラムを一覧表示する.....	55
週間プログラム一覧	55
特殊プログラム一覧	55
年間プログラム一覧	55
指定日のプログラム一覧.....	56
オリジナル曲を設定する.....	56
設定画面について	56
旧親時計シリーズのプログラムデータを 利用する	57
回路出力履歴の確認.....	58
表示方法.....	58
回路出力履歴画面	58
履歴の出力.....	58
履歴をパソコンで確認する.....	58
プログラム残量数表示.....	59
プログラム残量数を確認する	59

■ はじめに

このたびは、KM-80 シリーズ親時計をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書はプログラムタイマー機能についての操作方法、取扱上の注意などについて説明したものです。よくお読みいただき、機能を十分活用してお使い下さい。

型式によりチャイム機能の有無が異なりますので製品の型式名を確認し、下記の表と照合してください。



●壁掛型 [KM]

形式	電波種別	電子チャイム
KM-82T-1P～4P	GPS/JJY	—
KM-82TC-1P～4P	GPS/JJY	●
KM-82TU-1P～4P	地デジ	—
KM-82TCU-1P～4P	地デジ	●
KM-82TR-1P～4P	FM	—
KM-82TCR-1P～4P	FM	●

●KM パネルタイプ

上記型式名の製品にパネル型用取付金具 EI-1 (EIA 規格用)、「BT-1 (BTS 規格用)」を取り付けたものとなります。

●パネル型 [PT]

形式	電波種別	電子チャイム
PT-82TL-EI	GPS/JJY	—
PT-82TLC-EI	GPS/JJY	●
PT-82TLU-EI	地デジ	—
PT-82TLCU-EI	地デジ	●
PT-82TLR-EI	FM	—
PT-82TLCR-EI	FM	●
PT-82TE-EI	(外部同期)	—
PT-82TEC-EI	(外部同期)	●

■ 親子時計の構成

親子時計は、システムの基準となる親時計と、親時計からの時計信号で動作する子時計で構成される時刻情報設備です。

多くの人々が利用する公共の建物などに設置されるため、設備時計とも呼ばれます。

建物の規模や外壁、高所、地下等ロケーションを選ばず、親時計の操作で時刻を一元管理できます。

そして子時計だけにとどまらず、正確な時間の運用を必要とするすべての設備と連動することで、「いつでも正確な時刻」を提供します。

各機器の役割

□ 親時計

接続したすべての時計の基準となります。

親時計を時刻表示の基準とすることで、建物内の時刻を同一にすることができます。

GPS 衛星や標準電波など多種の時刻補正により、親時計は正確な時間を作り出します。

親子時計の基準となる時刻は、親時計の液晶モニターに表示されます。

壁掛型 (KM シリーズ) では本体のアナログ時計 (大) が、パネル型 (PT シリーズ) では MU ユニットが、それぞれの基準時刻の主モニターとなります。

□ 子時計

親時計からの時計信号をうけることで、正確な時刻を表示します。

子時計は、親時計からの時計信号がなければ単独では動作しません。

主にアナログ子時計とデジタル子時計に分けられます。

各回線ごとに信号配線 (電気線) で子時計は接続されます (有線親子時計)。

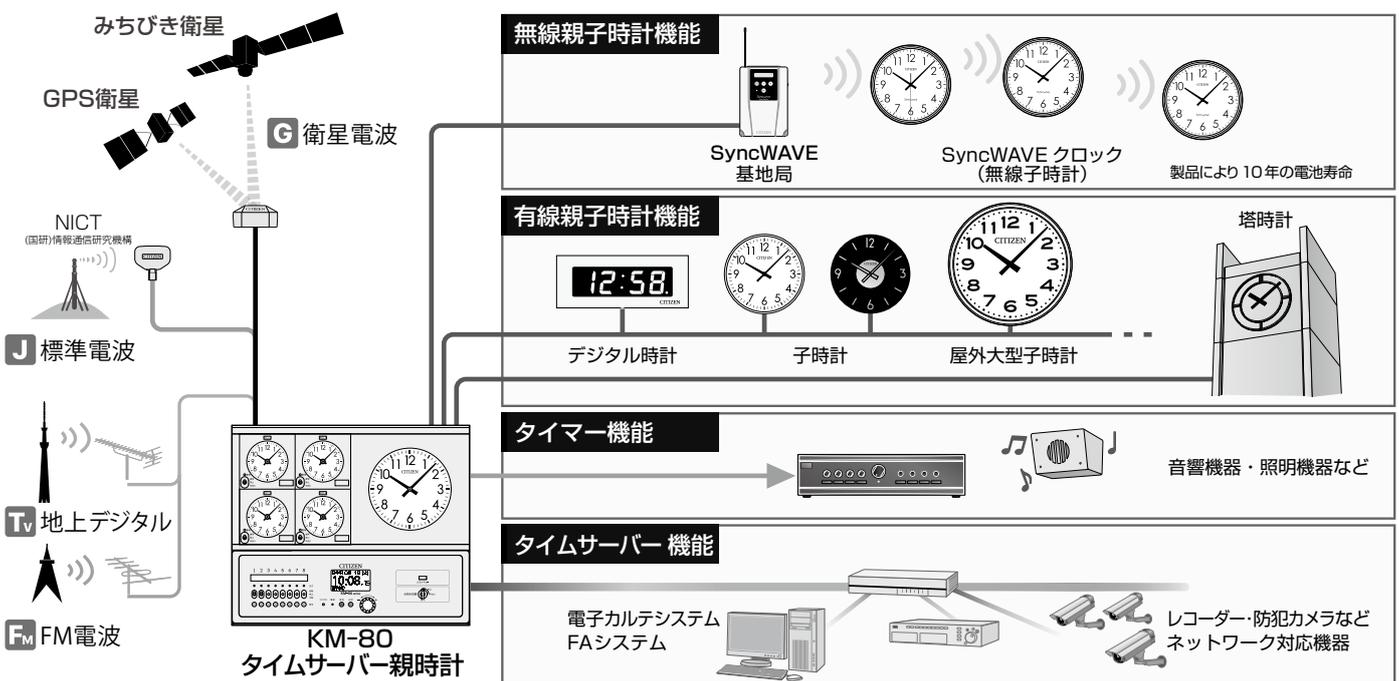
1 つの回線で子時計は 30 台まで動作し、接続できる回線数は親時計の型式により異なります。

※別途、子時計には配線が不要となる無線親子時計システムと連動することもできます。

それぞれの回線が指している時刻は、親時計の子時計回線モニターで確認します。

壁掛型 (KM シリーズ) では、1 回線の場合はアナログ時計 (大) が、2 回線以上は本体に追加されるアナログ時計 (小) が子時計回線のモニターとなります。

パネル型 (PT シリーズ) では、回線増設用 LU ユニットのアナログ時計が、子時計回線モニターとなります。



1. ご使用になる前の準備

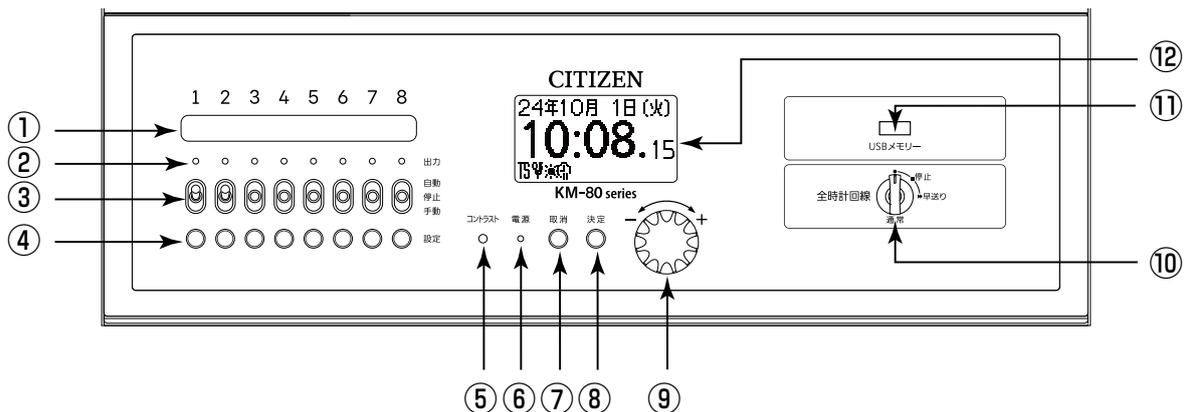
■ プログラムタイマー機能の特長

KM-82T/PT-82T シリーズ親時計はプログラムタイマー機能を搭載し、接続された機器を最大8台 (8 回路分) 制御できます。

□ プログラムタイマー機能

- パソコンでプログラム設定ができ、WEB ブラウザー経由で親時計にプログラムが書き込めます。また、パソコンを使わなくても親時計のジョグダイヤルでプログラム設定ができます。
- 制御回路は 8 回路あり、様々な機器をプログラム設定により自動で動作させることができます。
- チャイムプログラムで任意の時刻に電子チャイムを鳴らすことができます。(電子チャイム付)
チャイムは内蔵された 7 曲、またはオリジナル曲として登録できる 9 曲の中から選択し、どの回路でも設定ができます。
- 年間プログラムには、設定したプログラムを毎年実行するものと、指定した年だけ実行するプログラムがあります。

■ 各種ボタンの機能説明



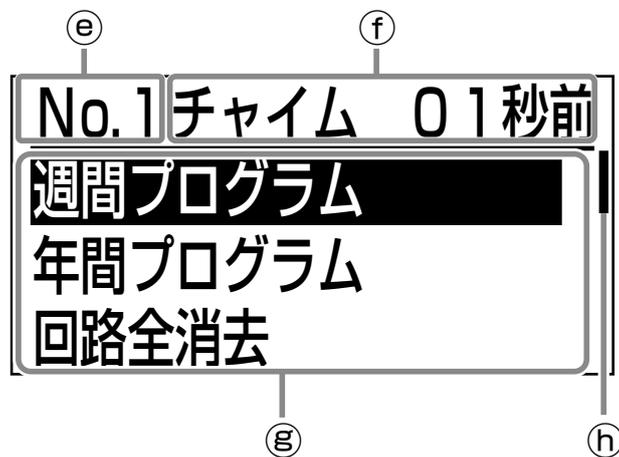
①	回路記入ラベル	各回路の用途を記入、表示できます
②	出力モニター	現在プログラム実行中の回路が赤く点灯
③	回路出力操作スイッチ	各回路の出力操作をします
④	プログラム設定ボタン	各回路のデータの呼び出し、設定や修正、確認ができます
⑤	コントラスト調整	液晶画面の明るさを調整します
⑥	電源ランプ	AC 電源が入っていると緑色に点灯
⑦	取消ボタン	設定の取消し、画面、操作を一つ前に戻す
⑧	決定ボタン	ジョグダイヤルで選択したものを確定する
⑨	ジョグダイヤル	設定時、修正時に設定項目の選択に使う
⑩	全時計回線スイッチ	主モニター、子時計回線モニターおよび接続している子時計の操作をする
⑪	USB コネクター	USB メモリーを接続します。
⑫	液晶モニター	現在時刻の表示、各設定の確認、修正時の情報表示

■ 液晶モニターの表示説明

時計表示画面

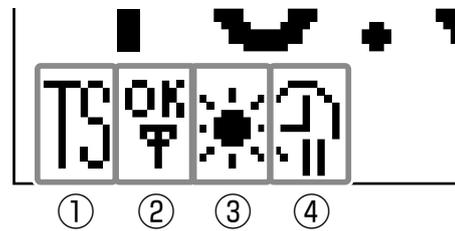


プログラム設定画面



Ⓐ	日付表示	年、月、日、曜日の表示
Ⓑ	時計表示	現在時刻の表示 (時、分、秒を表示します)
Ⓒ	アイコン表示	本製品の状態をアイコンで表示 詳細は右記を確認してください
Ⓓ	警報表示	本製品に異常があった場合に 警報を点滅表示
Ⓔ	回路番号	選択中の回路番号
Ⓕ	回路種別表示	選択中の回路に設定されている種別 またはプログラム
Ⓖ	操作部	項目の選択および設定を行う画面
Ⓗ	スクロールバー	現在の表示領域を示します

③アイコン表示(詳細)



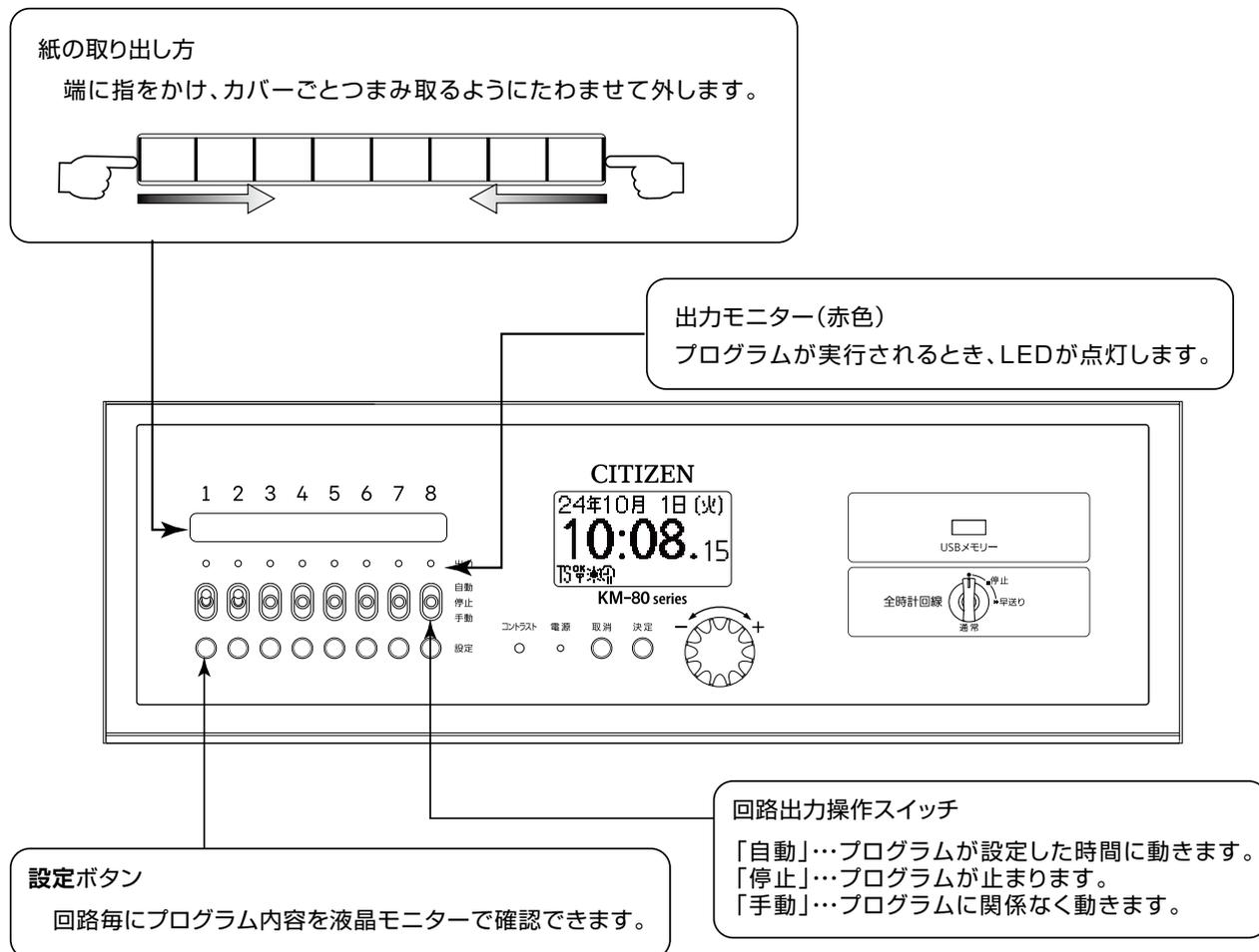
アイコン	表示位置	内容
TS	①	タイムサーバー動作中
⚡	②	時刻補正動作中 点灯中は一切の操作ができません
⌚	②	直近の時刻補正からの経過時間が48時間未満
☀	③	子時計が自動調針中に点滅表示 点滅中は一切の操作ができません
☀	③	サマータイム期間中 切り替わりの時は点滅し、点滅中は一切の操作ができません
🔋	④	全時計回線スイッチを停止にしたとき点滅表示
🔋	④	全時計回線スイッチを早送りにしたとき点滅表示

④警報表示(詳細)

表示内容	警報状態
時計回線異常	回線のショートなどによる時計回線の異常
バッテリー運転	停電や入れ忘れによりAC電源がOFFのためバッテリーで運転中
バッテリー異常	劣化などの充電不良によりバッテリーの電圧が20V以下
バッテリー交換	バッテリーの交換時期のお知らせ

■ プログラム回路について

本機には出力回路が 8 個あり、1 つの回路で 1 つの装置を制御できます。
本機では最大 8 つの装置を制御することができます。



！ 注意

- スイッチを操作する時は「自動」「停止」「手動」を確実に行ってください。乱暴に操作したり、中途半端な位置で止めたりすると、動作不良や機器の故障の原因となります。

■ プログラムタイマーの種類と機能

本機のプログラムタイマーには、「チャイム」、「接点出力」、「タイマー」、「繰返し」の4種類の種別があります。本機の初期設定として、まず各回路に種別を設定し、それぞれに「週間プログラム」、「年間プログラム」の詳細を設定することができます。各プログラムの説明は下記を参照してください。

プログラムタイマーの種別について

プログラムタイマー種別の詳細は以下のとおりです。

チャイム

設定した時刻に内蔵電子チャイムを鳴らすプログラムです。
チャイム用アンプ起動のための開始時刻設定は、秒単位で設定できます。
外部チャイムを鳴らす際にも使用します。

接点出力

設定した時刻に報時信号（起動信号）を出力するプログラムです。
サイレンなど外部機器の運用などに使用できます。

タイマー

空調機や外灯などの装置を、ある一定の時間動作させる（ON/OFF を設定する）場合に使用します。

繰返し

一定期間で繰り返して報時信号を出力したい場合に使用します。
繰返しプログラムは開始時刻から終了時刻までの間、設定した時間間隔で設定した時間の出力を繰り返して行います。

各プログラム種別には以下の違いがあります。

種別	開始時間	最大 ON 時間	内蔵チャイム再生	年間プログラム	繰返し間隔
チャイム	秒単位	59 秒	○	○	—
接点出力	秒単位	59 秒	×	○	—
タイマー	分単位	制限なし	×	○	—
繰返し	分単位	59 秒	×	×	1 ~ 60 分

プログラムタイマーの利用方法

プログラムタイマーの利用方法には、週ごとにプログラムを割り当てる「週間プログラム」と、年間の特定の日に「特殊プログラム」を割り当てる「年間プログラム」があり、以下のような特徴があります。

週間プログラム

毎日、平日（月～金）、各曜日を基準にして、チャイムを鳴らしたり、機器を起動するプログラムです。学校などで始業・終業のチャイムや下校時間など平日の特定の時間を知らせる場合や、店舗などで毎日の営業終了を知らせる場合など、定期的に運用する必要がある場合に使用します。

年間プログラム

特別なある日に、週間プログラムとは違うプログラム（特殊プログラム）で、チャイムを鳴らしたり、機器を起動するプログラムです。

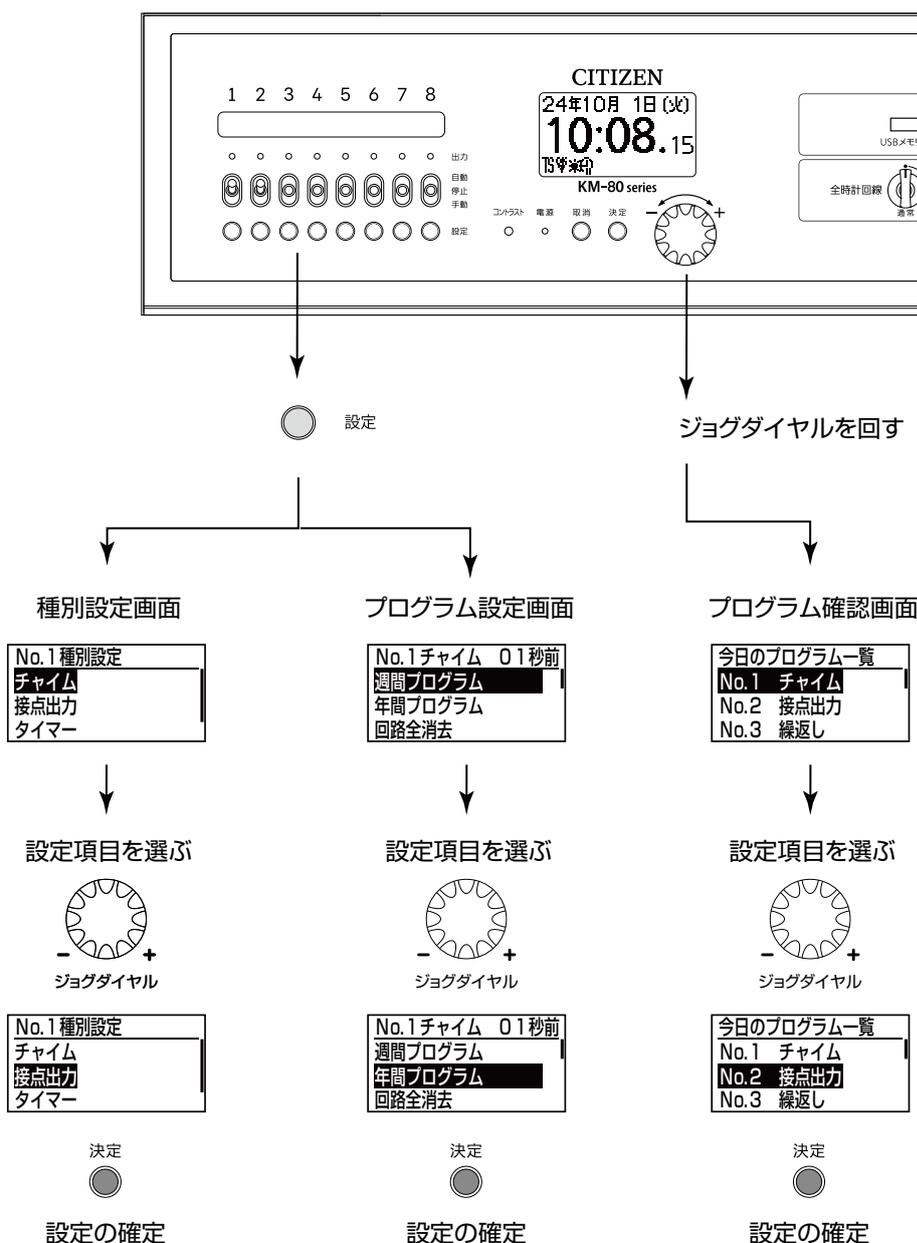
それぞれ以下の違いがあります。

利用方法	チャイム	接点出力	タイマー	繰返し	備考
週間プログラム	○	○	○ (日またぎあり)	○	各曜日に登録 または毎日（日～土）、平日（月～金）でまとめて登録
年間プログラム	○	○	○ (日またぎなし)	×	特殊プログラムとして 指定日に登録

■ 本機の操作と画面遷移

ここでは本機の基本的な操作方法と表示画面の遷移について説明します。
本機の基本操作は下記の通りです。

- プログラムの設定やプログラムを呼び出すときは、**設定ボタン**を押します。
- 設定項目を選択するときは、**ジョグダイヤル**を左右どちらかに回して設定内容を選びます。
- 設定項目を決定するときは、**決定ボタン**を押します。
- 設定を取り消すときや、一つ前の操作に戻るとき、メイン画面に戻りたいときには、**取消ボタン**を押します。



■ 初期設定（種別選択の設定）

本機は「チャイム」、「接点出力」、「タイマー」、「繰り返し」の4種類のプログラムを搭載しています。各回路にプログラムを設定するには、「種別設定」で選んだプログラムの基本設定をする必要があります。初期設定を行った後にプログラムの詳細設定を行います。

1 設定ボタンを押す。

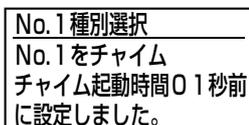
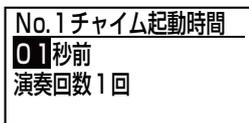


2 ジョグダイヤルで種別を選び、決定ボタンを押す。



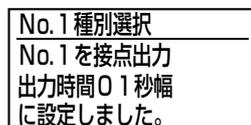
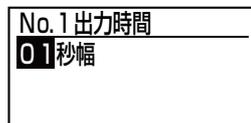
「チャイム」を選んだ場合： 「接点出力」を選んだ場合： 「タイマー」を選んだ場合： 「繰り返し」を選んだ場合：

1 ジョグダイヤルで起動時間を選び、決定ボタンを押す。



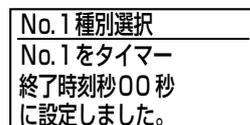
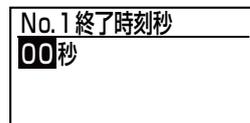
「チャイム」の起動時間を設定しました。

1 ジョグダイヤルで出力時間を選び、決定ボタンを押す。



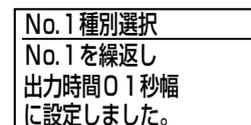
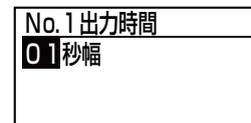
「接点出力」の出力時間を設定しました。

1 ジョグダイヤルでタイマーの終了時刻秒を選び、決定ボタンを押す。



「タイマー」の終了時刻秒を設定しました。

1 ジョグダイヤルで出力時間を選び、決定ボタンを押す。



「繰り返し」の出力時間幅を設定しました。

□ チャイムプログラムの詳細設定は【P.32～P.38】をご覧ください。

□ 接点出力プログラムの詳細設定は【P.39～P.41】をご覧ください。

□ タイマープログラムの詳細設定は【P.42～P.44】をご覧ください。

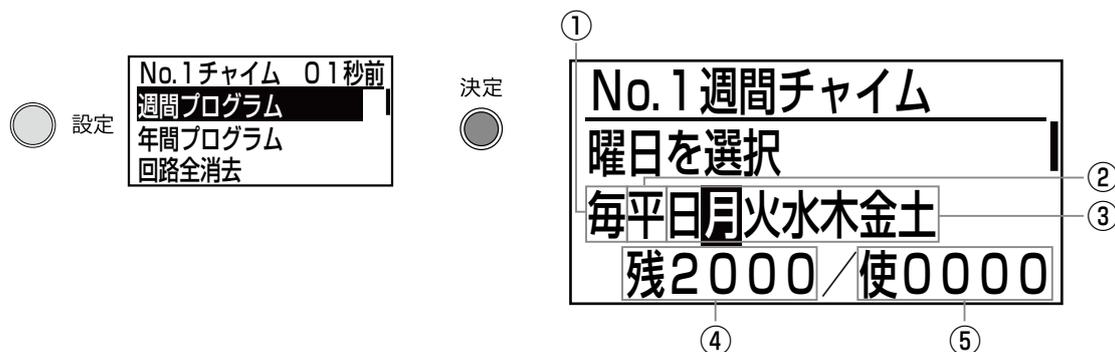
□ 繰り返しプログラムの詳細設定は【P.45～P.47】をご覧ください。

2. プログラムの設定

■ 週間プログラムの設定

「週間プログラム」は、毎週同じ曜日と時間に決まった動作をさせるためのプログラムです。

プログラム種別を設定してある出力の設定メニューから、「週間プログラム」を選択し、設定します。「週間プログラム」設定画面は以下のとおりです。



①毎日	日曜～土曜のすべての曜日に同じ内容でプログラムを登録または消去します。 毎日特定の時刻にチャイムを鳴らしたり、機器を起動する必要がある場合に使用します。
②平日	月曜～金曜の平日に同じ内容でプログラムを登録または消去します。 学校などで平日の特定の時間のみ、チャイムを鳴らしたり、機器を起動する必要がある場合に使用します。
③曜日指定	曜日を指定してプログラムを登録または消去します。 毎週の特定の曜日にチャイムを鳴らしたり、機器を起動する必要がある場合に使用します。
④残りプログラム数	利用できる週間プログラムの残量数を表示します。
⑤使用プログラム数	使用している（設定済みの）週間プログラムの数を表示します。

！ 注意

- 毎日を設定するとプログラム数を7つ使用し、平日を設定すると5つ使用します。

週間プログラムを追加する

ここでは「チャイム」を例に設定方法を説明します。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「週間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。

No.1チャイム 01秒前
週間プログラム
年間プログラム
回路全消去



- 3 曜日を選び、**決定**ボタンを押す。

No.1 週間チャイム
曜日を選択
毎平日 月 火水木金土
残2000/使0000



「毎」・・・毎日
 「平」・・・月～金曜日
 「日～土」・・・各曜日

メモ

- 選択した曜日にすでにプログラムの設定がある場合は、プログラムが表示されます。

- 4 「時刻追加」を選び、**決定**ボタンを押す。

No.1 週間チャイム 月曜
時刻追加
完了



- 5 起動時間を設定し、**決定**ボタンを押す。

決定ボタンを押すたびに、「分」、「秒」など次の項目の設定に移ります。

No.1 週間チャイム 月曜
8:00:00 曲01
演奏時間 27秒1回
～ 8:00:27



No.1 週間チャイム 月曜
8: 30 :00 曲01
演奏時間 27秒1回
～ 8:30:27

すべて設定して**決定**ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

- 起動時間を「チャイム」「接点出力」では秒まで、「タイマー」「繰返し」では分まで設定します。
- 「チャイム」では、曲目も選択できます。
- 終了時間は起動時間を設定すると、曲の演奏時間や接点出力の時間に応じて自動で表示されます。
- 「毎」を選んだ場合は、すべての曜日に登録されます。
- 「平」を選んだ場合は、月～金曜日に登録されます。

- 6 続けて別の時刻を設定するときは、「時刻追加」を選び、**決定**ボタンを押す。

No.1 週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
時刻追加
月曜全消去



- 7 手順5と同じ操作で起動時間を設定し、**決定**ボタンを押す。

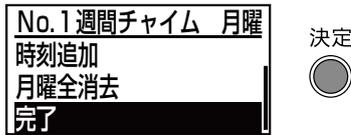
No.1 週間チャイム 月曜
12:00: 00 曲01
演奏時間 27秒1回
～12:00:27



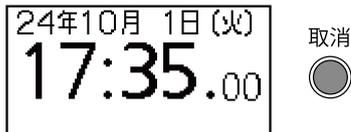
No.1 週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
12:00:00 曲01
時刻追加

設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

- 8 設定を終了する場合は、「完了」を選び、決定ボタンを押す。



- 9 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

他の曜日の設定をコピーする

設定したい曜日に何もプログラムが設定されていない状態で、他の曜日にプログラムが設定されている場合にプログラムのコピーができます。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の設定ボタンを押す。



- 2 「週間プログラム」を選び、決定ボタンを押す。



- 3 コピー先の曜日を選び、決定ボタンを押す。



- 4 「他の曜日からコピー」を選び、決定ボタンを押す。



メモ

- コピー先の曜日に何もプログラムが設定されていない場合にのみ表示されます。

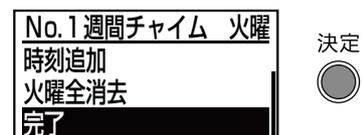
- 5 コピーしたい曜日を選び、決定ボタンを押す。



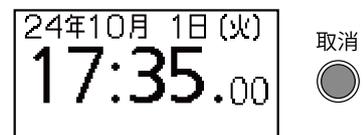
選択した曜日に設定されているプログラムすべてを、手順3で選択した曜日のプログラムとしてコピーします。

設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

- 6 設定を終了する場合は、「完了」を選び、決定ボタンを押します。



- 7 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

週間プログラムを修正する

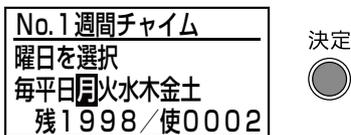
- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「週間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 修正したい曜日を選び、**決定**ボタンを押す。



登録されているすべてのプログラムが表示されます。

- 4 修正したいプログラムを選び、**決定**ボタンを押す。



- 5 もう一度プログラムを選び、**決定**ボタンを押す。



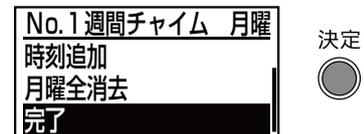
プログラムの修正画面が表示されます。

- 6 プログラムの時刻を修正して、**決定**ボタンを押す。

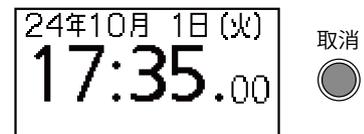


設定の完了を示すブザー音が鳴り、修正された時刻が、プログラムの一覧に表示されます。

- 7 設定を終了する場合は、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 8 **取消**ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



！ 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。
- 「毎」に登録されているリストから操作した場合は、すべての曜日が修正されます。
- 「平」に登録されているリストから操作した場合は、月～金曜日が修正されます。

週間プログラムを消去する

不要になったプログラムは消去することができます。

プログラムを選んで消去する

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「**週間プログラム**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 消去したい曜日を選び、**決定**ボタンを押す。



登録されているすべてのプログラムが表示されます。

- 4 消去したいプログラムを選び、**決定**ボタンを押す。



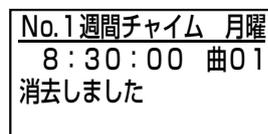
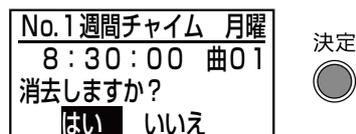
プログラムの一覧が表示されます。

- 5 「**消去**」を選び、**決定**ボタンを押す。



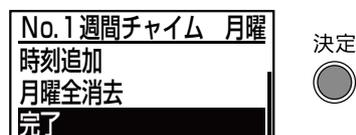
消去の確認画面が表示されます。

- 6 「はい」を選び、**決定**ボタンを押す。

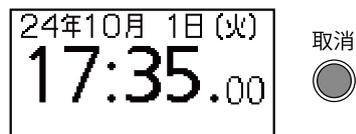


設定の完了を示すブザー音が鳴り、「消去しました」と表示されたら終了です。

- 7 設定を終了する場合は「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 8 **取消**ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

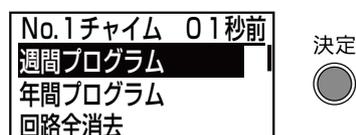
- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。
- 「毎」に登録されているリストから操作した場合は、すべての曜日が消去されます。
- 「平」に登録されているリストから操作した場合は、月～金曜日が消去されます。

各曜日のプログラムをすべて消去する

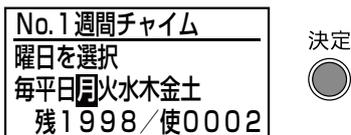
- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「**週間プログラム**」を選び、**決定**ボタンを押す。

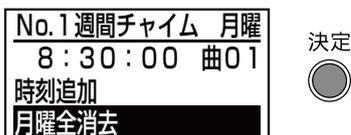


3 消去したい曜日を選び、**決定**ボタンを押す。



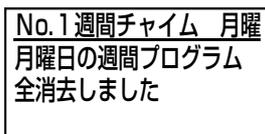
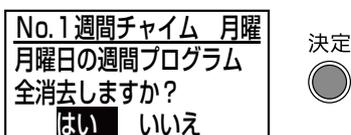
登録されているすべてのプログラムが表示されます。

4 「(曜日) 全消去」を選び、**決定**ボタンを押す。



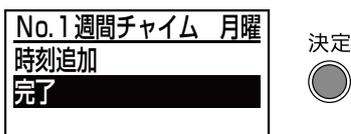
消去の確認画面が表示されます。

5 「はい」を選び、「**決定**」ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。
自動的にプログラム選択画面に戻ります。

6 設定を終了する場合は「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



7 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

週間プログラムの設定を確認する

1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



2 「週間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。

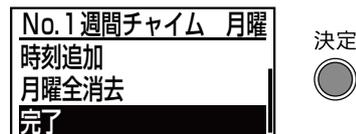


3 確認したい曜日を選び、**決定**ボタンを押す。

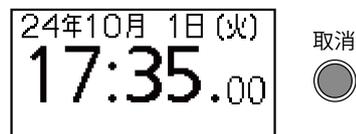


登録されているすべてのプログラムが表示されます。

4 設定を終了する場合は「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



5 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。

■ 年間プログラムの設定

「週間プログラム」が毎週同じ曜日と時間に決まった動作をするプログラムなのに対し、「年間プログラム」は、特定の日に「週間プログラム」とは別の動作をさせたい場合や、「週間プログラム」を動作させたくない場合に設定するプログラムです。

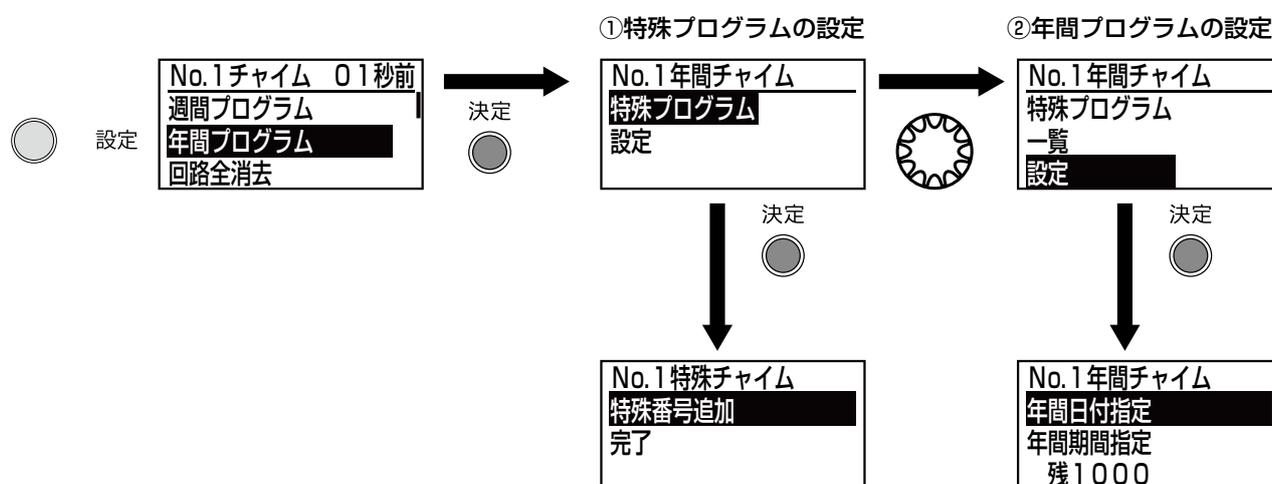
学校で試験や催し物などがあり、通常とは異なるスケジュールでチャイムや機器を動作させる必要がある場合に利用します。

「年間プログラム」の設定は、

- ① どのように動作させるかを「特殊プログラム」として登録し、
- ② 「特殊プログラム」を動作させる年月日を「年間プログラム」で設定します。

プログラム種別を設定してある回路の設定メニューから、「年間プログラム」を選択し、設定します。「年間プログラム」設定画面は以下のとおりです。

● 年間プログラムの画面フロー



！ 注意

- 回路のプログラム種別を「繰返し」に設定している場合、「年間プログラム」は使用できません。
- 親時計の日付が変わると、その日より古い年月日のプログラムは自動で消去されます。

①特殊プログラムの設定

ここでは「特殊プログラム」の設定方法を、「チャイム」を例に説明します。

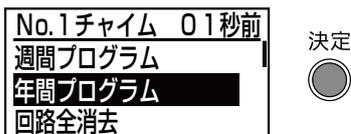
- 回路ごとに最大 99 個 (P01 ~ P99) の特殊番号を登録できます。
- 「特殊プログラム」は「週間プログラム」と合わせて最大 2000 個登録できます。
- プログラム種別が「チャイム」「接点出力」の場合は日をまたぐ時間帯を設定できますが、「タイマー」の場合は日をまたぐ時間帯は設定できません。

特殊プログラムを追加する

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



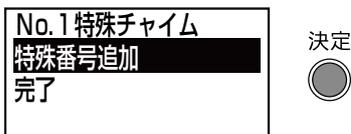
- 2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



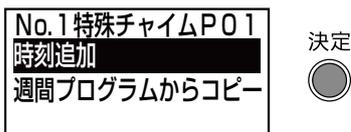
- 3 「特殊プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 4 「特殊番号追加」を選び、**決定**ボタンを押す。

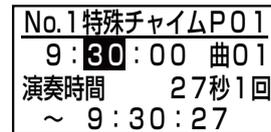


- 5 「時刻追加」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 6 開始時間を設定し、**決定**ボタンを押す。

決定ボタンを押すたびに、「分」、「秒」など次の項目の設定に移ります。

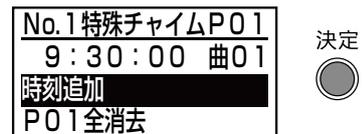


すべて設定して**決定**ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

- 特殊プログラムは同回路中に P01 ~ P99 まで設定ができます。番号は設定した順番に自動的に割り振られます。

- 7 続けて別の時刻を設定するときは、「時刻追加」を選び、**決定**ボタンを押す。

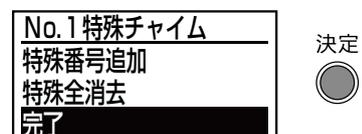


- 8 手順 6 と同じ操作で起動時間を設定し、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

- 9 設定を終了する場合は、**取消**ボタンを押して 1つ前の画面に戻ってから、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



10 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



! 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

特殊プログラムをコピーする

すでに登録されているプログラムをコピーして、特殊プログラムを追加することもできます。

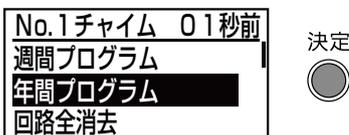
プログラムのコピーには、他の特殊プログラムをコピーする方法と、週間プログラムをコピーする方法があります。

■ 他の特殊プログラムからコピーする

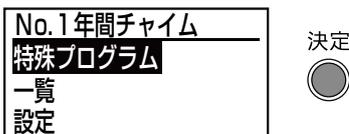
1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



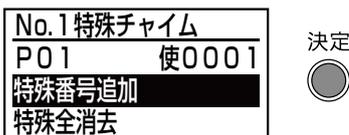
2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



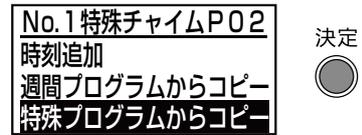
3 「特殊プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



4 「特殊番号追加」を選び、**決定**ボタンを押す。



5 「特殊プログラムからコピー」を選び、**決定**ボタンを押す。



コピー元の設定画面が表示されます。

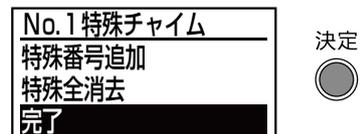
6 コピーしたいプログラム番号を選び、**決定**ボタンを押す。



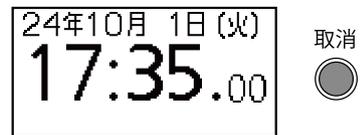
選択したプログラムの設定を、新しいプログラムにコピーします。

設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

7 設定を終了する場合は、**取消**ボタンを押して1つ前の画面に戻ってから、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



8 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。
- 「週間プログラムからコピー」「特殊プログラムからコピー」はそれぞれプログラムの登録がない場合は表示されません。

! 注意

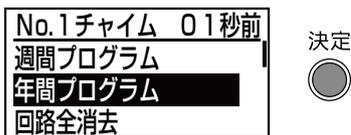
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

■ 週間プログラムからコピーする

- 1 プログラム種別が設定されている**設定**ボタンを押す。



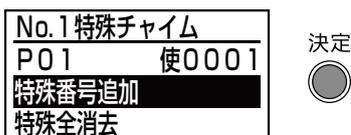
- 2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



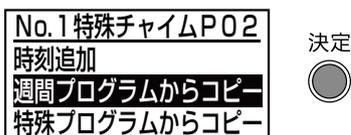
- 3 「特殊プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 4 「特殊番号追加」を選び、**決定**ボタンを押す。

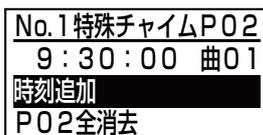
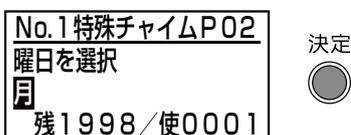


- 5 「週間プログラムからコピー」を選び、**決定**ボタンを押す。



コピー元の設定画面が表示されます。

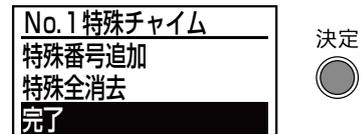
- 6 コピーしたい曜日を選び、**決定**ボタンを押す。



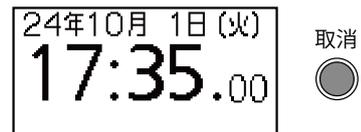
選択したプログラムの設定を、新しいプログラムにコピーします。

設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

- 7 設定を終了する場合は、**取消**ボタンを押して1つ前の画面に戻ってから、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 8 **取消**ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。
- 「週間プログラムからコピー」「特殊プログラムからコピー」はそれぞれプログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

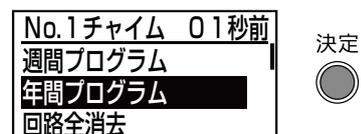
特殊プログラムを修正する

プログラムに変更がある場合は、修正することができます。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



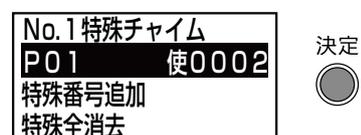
- 2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 「特殊プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 4 修正したいプログラム番号を選び、**決定**ボタンを押す。



登録されているすべてのプログラムが表示されます。

- 5 修正したいプログラム時刻を選び、**決定**ボタンを押す。



- 6 もう一度プログラム時刻を選び、**決定**ボタンを押す。



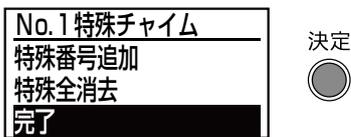
プログラムの修正画面が表示されます。

- 7 プログラムの時刻を修正して、**決定**ボタンを押す。

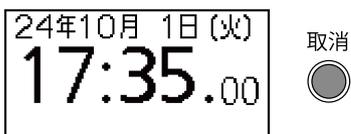


設定の完了を示すブザー音が鳴り、修正された時刻が、プログラムの一覧に表示されます。

- 8 設定を終了する場合は、**取消**ボタンを2回押しして2つ前の画面に戻ってから、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 9 **取消**ボタンを2回押しすと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

特殊プログラムを消去する

不要なプログラムを消去できます。

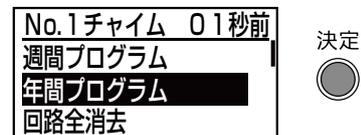
プログラム消去には、個別の(プログラム時刻ごと)消去、特殊プログラム番号ごとの消去、特殊プログラム全消去があります。

■ 個別にプログラムを消去する

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 「特殊プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 4 消去したいプログラムが含まれるプログラム番号を選び、**決定**ボタンを押す。



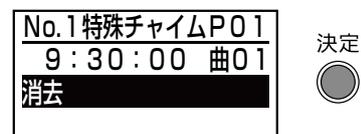
登録されているすべてのプログラムが表示されます。

- 5 消去したいプログラムを選び、**決定**ボタンを押す。



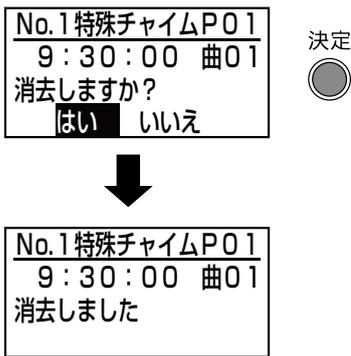
プログラムの修正画面が表示されます。

- 6 「消去」を選び、**決定**ボタンを押す。



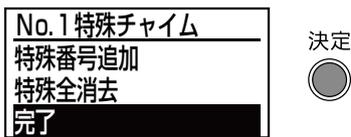
消去の確認画面が表示されます。

7 「はい」を選び、決定ボタンを押す。



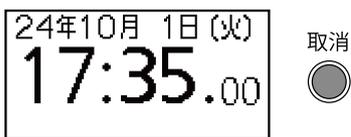
設定の完了を示すブザー音が鳴り、「消去しました」と表示されたら終了です。
該当する特殊プログラム番号にプログラムがなくなった場合は、「消去しました」のあとに「P〇〇 全消去しました」と表示されます。

8 設定を終了する場合は、取消ボタンを押して1つ前の画面に戻ってから、「完了」を選び、決定ボタンを押す。



特殊プログラム番号がなくなった場合は、取消ボタンの操作は不要です。

9 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

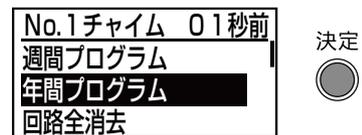
- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、特殊プログラム時刻選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

■ 特殊プログラム番号を消去する

1 プログラム種別が設定されている回路の設定ボタンを押す。



2 「年間プログラム」を選び、決定ボタンを押す。



3 「特殊プログラム」を選び、決定ボタンを押す。

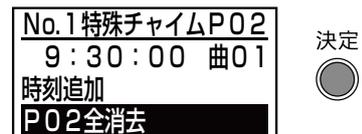


4 消去したいプログラムが含まれるプログラム番号を選び、決定ボタンを押す。



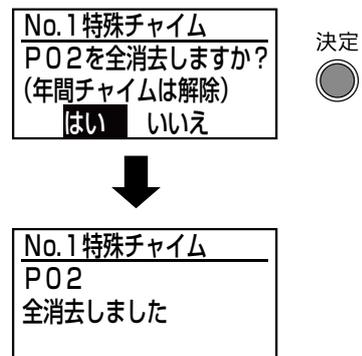
登録されているすべてのプログラムが表示されます。

5 「P〇〇 (番号) 全消去」を選び、決定ボタンを押す。



消去の確認画面が表示されます。

6 「はい」を選び、「決定」ボタンを押す。

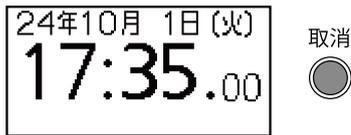


設定の完了を示すブザー音が鳴り、「P〇〇 全消去しました」と表示されたら終了です。

7 設定を終了する場合は、「完了」を選び、決定ボタンを押す。



8 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

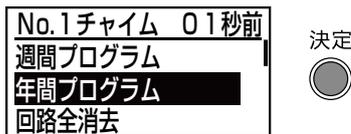
- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、特殊プログラム番号選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

■ 特殊プログラムをすべて消去する

1 プログラム種別が設定されている回路の設定ボタンを押す。



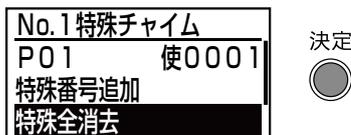
2 「年間プログラム」を選び、決定ボタンを押す。



3 「特殊プログラム」を選び、決定ボタンを押す。

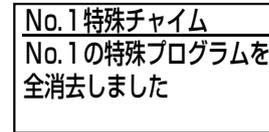
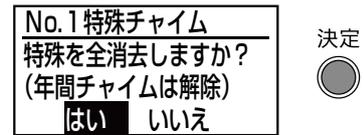


4 「特殊全消去」を選び、決定ボタンを押す。



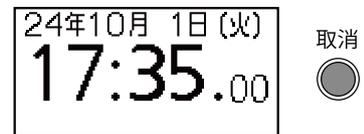
消去の確認画面が表示されます。

5 「はい」を選び、「決定」ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。

6 取消ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、特殊プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

②年間プログラムの設定

作成した「特殊プログラム」を、「年間プログラム」設定で日付に割り当てます。

ここでは、「チャイム」を例に設定手順を説明します。

年間プログラムを設定する

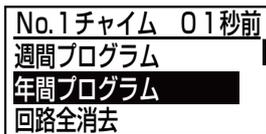
年間プログラムの設定方法には、特定の日付を指定する方法と、一定の期間を指定する方法があります。

■ 年間プログラムを日付で指定する

1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



2 「年間プログラム」を選び、**決定**ボタンを押す。



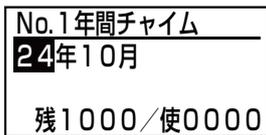
3 「設定」を選び、**決定**ボタンを押す。



4 「年間日付指定」を選び、**決定**ボタンを押す。



5 「年」を選び、**決定**ボタンを押す。



メモ

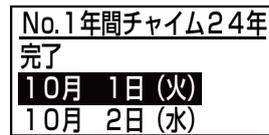
- 「年」の指定は、「毎年」から「2099年」の間で設定できます。
- 選択している年月で使用している（設定済みの）年間プログラムの数を表示します。

6 続けて「月」を選び、**決定**ボタンを押す。



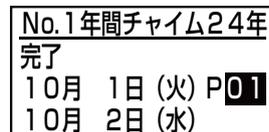
プログラムの設定画面が表示されます。

7 特殊プログラムを実行する「日付」を選び、**決定**ボタンを押す。



特殊プログラムの選択に移ります。

8 特殊プログラム番号を選び、**決定**ボタンを押す。

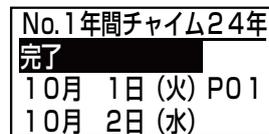


設定の完了を示すブザー音が鳴ります。

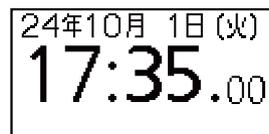
メモ

- 引き続き、同月に年間プログラムの設定を行う場合は、手順7から8を繰り返し行ってください。月を変える場合は「完了」を選んで前の画面に戻り、手順6から行ってください。
- 指定した日付の特殊プログラムを「Pなし」に設定した場合は、特殊プログラムの設定が解除されます。
- 指定した日付の特殊プログラムを「P停止」に設定した場合は、週間プログラムの実行が停止されます。週間プログラムを実行したくない日に適用します。

9 設定を終了する場合は、「完了」を選び、**決定**ボタンを押す。



10 取消ボタンを5回押すと、時刻表示画面に戻ります。



注意

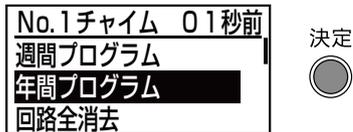
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。
- 日付を指定してプログラムの実行予定を確認できます。(P.31)

■ 年間プログラムを期間で指定する

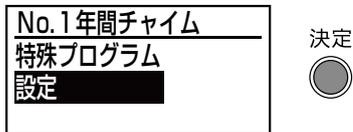
- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



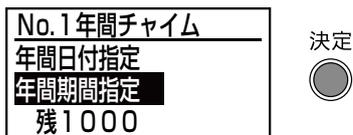
- 2 「**年間プログラム**」を選び、**決定**ボタンを押す。



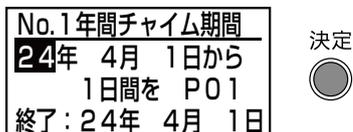
- 3 「**設定**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 4 「**年間期間指定**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 5 「**年**」を選び、**決定**ボタンを押す。

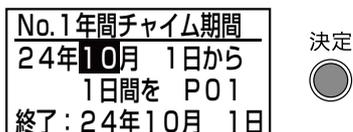


プログラムの設定画面が表示されます。

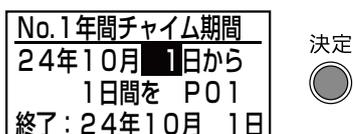


- 「年」の指定は、「2099年」まで設定できます。

- 6 続けて「**月**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 7 「**日**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 8 特殊プログラムを実行する「**期間**」を1～100の範囲で選び、**決定**ボタンを押す。



- 100日間を越えるときは分けて登録してください。

- 9 特殊プログラム番号を選び、**決定**ボタンを押す。

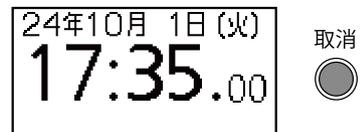


設定の完了を示すブザー音が鳴ります。



- 指定した日付の特殊プログラムを「Pなし」に設定した場合は、特殊プログラムの設定が解除されます。
- 指定した日付の特殊プログラムを「P停止」に設定した場合は、週間プログラムの実行が停止されます。

- 10 **取消**ボタンを3回押すと、時刻表示画面に戻ります。



- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。



- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

年間プログラムを修正する

設定した年間プログラムの修正は年間プログラムの設定 (P.24) と同様の手順で行います。

日付で指定した場合は、P.24の手順5～7で、修正したい年間プログラムが設定されている日付を選びます。

期間で指定した場合は、設定と同じ手順で再設定します。

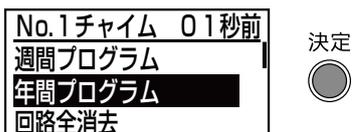
年間プログラムの設定内容を確認する

設定済みの年間プログラムは「一覧」で確認できます。

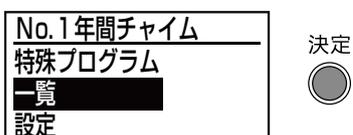
- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



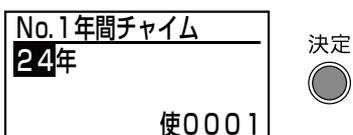
- 2 「**年間プログラム**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 「**一覧**」を選び、**決定**ボタンを押す。

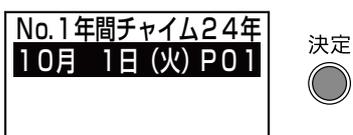


- 4 確認したいプログラムのある「**年**」を選び、**決定**ボタンを押す。



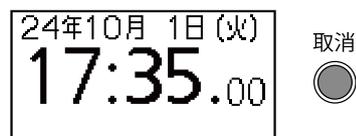
選んだ年に登録されているプログラムが表示されます。

- 5 確認したいプログラムを選び、**決定**ボタンを押す。



設定されているプログラムの内容が表示されます。

- 6 **取消**ボタンを5回押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「一覧」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。

■ プログラムの全消去

プログラムタイマーを使用しなくなったときや、間違えて登録したときなどに、不要なプログラムをすべて消去することができます。

全消去には、以下の5つの方法あります。

回路全消去	回路に登録されているプログラムをすべて消去します。
週間全消去	週間プログラムをすべて消去します。
年間全消去	年間プログラムをすべて消去します。
年指定消去	指定した年の年間プログラムをすべて消去します。
特殊全消去	特殊プログラムをすべて消去します。(P.23 参照)

プログラムを全消去する方法を「チャイム」を例に説明します。

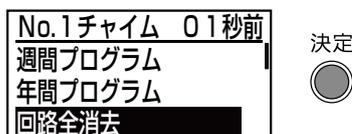
回路全消去

回路に登録されているプログラムをすべて消去します。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

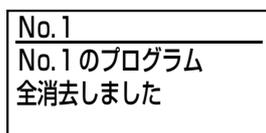
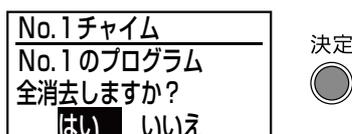


- 2 「回路全消去」を選び、**決定**ボタンを押す。



消去の確認画面が表示されます。

- 3 「はい」を選び、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。
自動的に時刻表示画面に戻ります。

! 注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

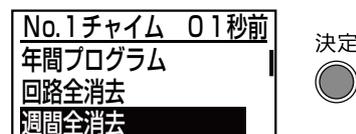
週間全消去

週間プログラムをすべて消去します。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

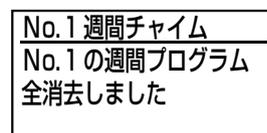
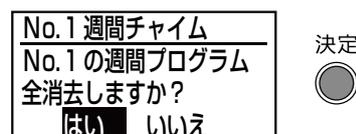


- 2 「週間全消去」を選び、**決定**ボタンを押す。



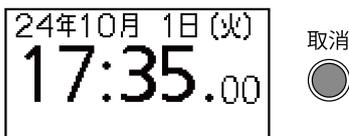
消去の確認画面が表示されます。

- 3 「はい」を選び、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。

4 取消ボタンを押すと、時刻表示画面に戻りません。



メモ

- 「週間全消去」は週間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

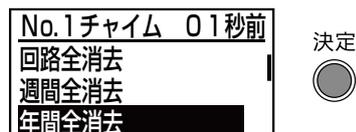
年間全消去

年間プログラムをすべて消去します。

1 プログラム種別が設定されている回路の設定ボタンを押す。

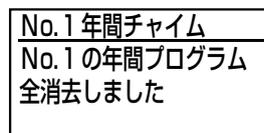
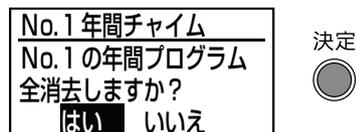


2 「年間全消去」を選び、決定ボタンを押す。



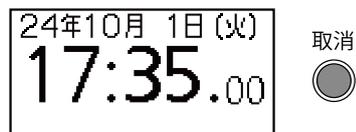
消去の確認画面が表示されます。

3 「はい」を選び、決定ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。

4 取消ボタンを押すと、時刻表示画面に戻りません。



メモ

- 「年間全消去」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

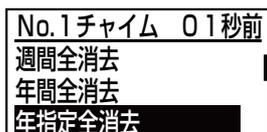
年指定全消去

指定した年の年間プログラムをすべて消去します。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

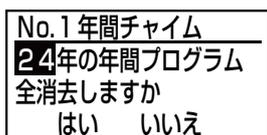


- 2 「年指定全消去」を選び、**決定**ボタンを押す。



消去の設定画面が表示されます。

- 3 プログラムを消去する「年」を選び、**決定**ボタンを押す。

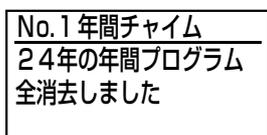
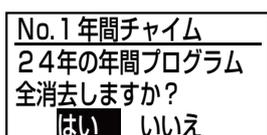


メモ

- 登録されている「年」（毎年を含む）のみ選択できます。

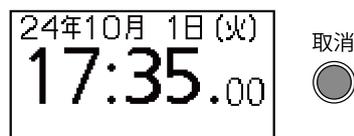
消去の確認画面が表示されます。

- 4 「はい」を選び、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、「全消去しました」と表示されたら終了です。

- 5 **取消**ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 「年間全消去」は年間プログラムの登録がない場合は表示されません。

注意

- 消去確認画面で「いいえ」を選択すると、プログラム選択画面に戻ります。
- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

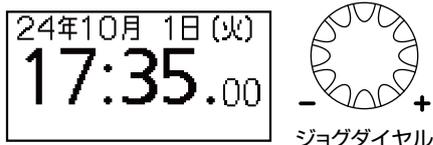
■ プログラム実行予定の確認

当日や特定の日のプログラム実行予定を確認することができます。

当日の実行予定を確認

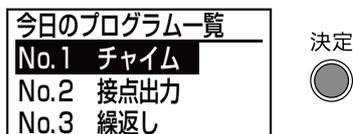
今日どのようなプログラムが設定されているかを回路ごとに確認することができます。

- 1 時計表示画面の状態、**ジョグダイヤル**を回す。



「今日のプログラム一覧」画面が表示されます。

- 2 確認する回路を選び、**決定ボタン**を押す。



プログラムが複数ある場合は、ジョグダイヤルで表示を切り替えます。

設定されているプログラムによって、実行予定画面の表示は変わります。以下はその例です。

年間チャイムの場合				
<table border="1"> <tr> <td>No.1 チャイム年間</td> </tr> <tr> <td>月12:00:00~</td> </tr> <tr> <td>月12:00:27</td> </tr> <tr> <td>03秒前 曲01 1回</td> </tr> </table>	No.1 チャイム年間	月12:00:00~	月12:00:27	03秒前 曲01 1回
No.1 チャイム年間				
月12:00:00~				
月12:00:27				
03秒前 曲01 1回				
週間タイマーで日またぎありの場合				
<table border="1"> <tr> <td>No.1 タイマー週間</td> </tr> <tr> <td>月 8:00:00~</td> </tr> <tr> <td>金20:00:00</td> </tr> </table>	No.1 タイマー週間	月 8:00:00~	金20:00:00	
No.1 タイマー週間				
月 8:00:00~				
金20:00:00				

週間繰返しの場合			
<table border="1"> <tr> <td>No.1 繰返し週間</td> </tr> <tr> <td>月 9:00~ 60分間隔</td> </tr> <tr> <td>金17:00 01秒幅</td> </tr> </table>	No.1 繰返し週間	月 9:00~ 60分間隔	金17:00 01秒幅
No.1 繰返し週間			
月 9:00~ 60分間隔			
金17:00 01秒幅			

メモ

- 種別が「繰返し」の場合は、プログラム表示画面で決定ボタンを押すと、繰返し時刻の詳細が表示されます。

週間チャイムで実行予定がない場合		
<table border="1"> <tr> <td>No.1 チャイム週間</td> </tr> <tr> <td>[未設定]</td> </tr> </table>	No.1 チャイム週間	[未設定]
No.1 チャイム週間		
[未設定]		
年間チャイムで停止設定の場合		
<table border="1"> <tr> <td>No.1 チャイム年間P停止</td> </tr> <tr> <td>[停止]</td> </tr> </table>	No.1 チャイム年間P停止	[停止]
No.1 チャイム年間P停止		
[停止]		

決定ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。また、取消ボタンを押すと、回路選択画面に戻ります。

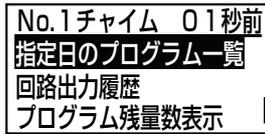
日付を指定して実行予定を確認

日付を指定して、プログラムの実行予定が確認できます。

- 1 プログラム種別が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「指定日のプログラム一覧」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 3 「年」を選び、**決定**ボタンを押す。



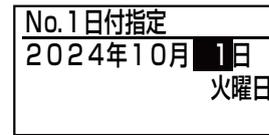
メモ

- 「年」の指定は、「2099年」まで設定できます。

- 4 続けて「月」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 5 続けて「日」を選び、**決定**ボタンを押す。



(週間チャイムの場合)

決定ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。また、**取消**ボタンを押すと、日付設定画面に戻ります。

メモ

- 種別が「繰返し」の場合は、プログラム表示画面で決定ボタンを押すと、繰返し時刻の詳細が表示されます。

■ チャイムの設定

「チャイム」は、設定した時刻に内蔵チャイムや外部チャイムを鳴らす機能です。

回路の種別選択で、「チャイム」を選択すると使用できます。

メモ

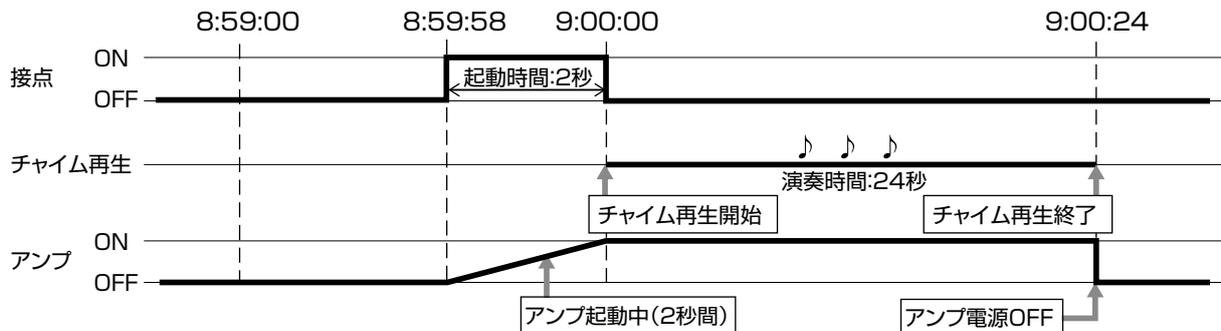
- お使いの機種によっては電子チャイムを内蔵していません。
- 電子チャイムは内蔵された7種類の曲目と、あとから追加および変更可能な9曲から設定できます。曲目については、P.34をご覧ください。
- 同一回路の中では「接点出力」、「タイマー」、「繰返し」との複合指定はできません。

チャイムの動作について

■ 通常動作の場合

【設定例】

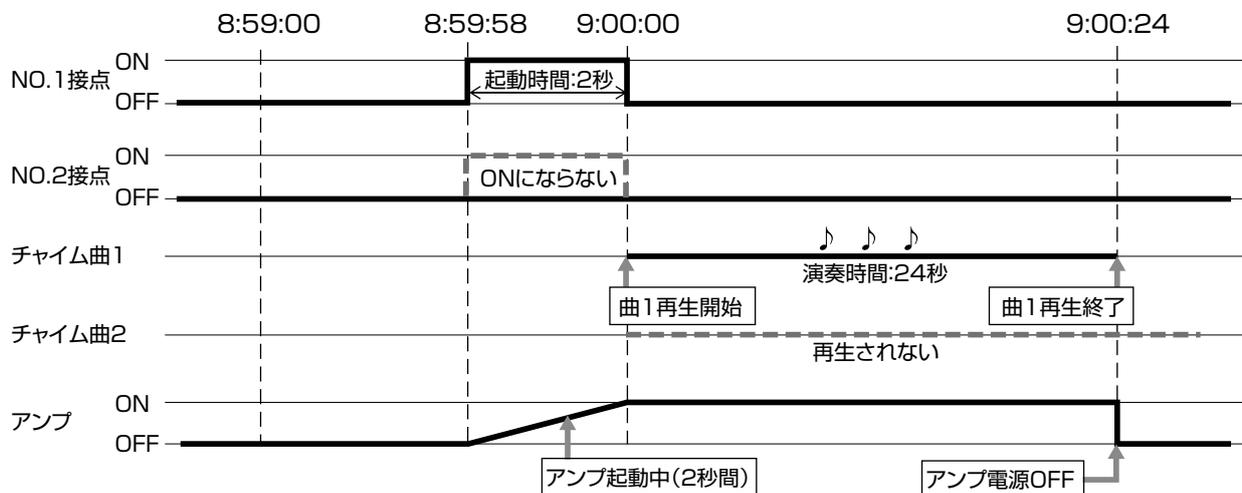
- 9時00分00秒にチャイムを鳴らしたい
- 演奏時間は24秒
- アンプの起動に2秒かかる(起動時間は2秒前に設定)
- アンプは再生が終わるまで電源がONになる



■ 複数の回路で開始時間が重なる場合

【設定例】

- No.1で曲1を、No.2で曲2を9時00分00秒に鳴らしたい
- 演奏時間は曲1が24秒、曲2が37秒
- アンプの起動に2秒かかる(起動時間は2秒前に設定)
- アンプは再生が終わるまで電源がONになる



【結果】

- 小さい番号の回路が優先され、No.2の接点はONにならない
- チャイムは曲1が鳴る

■ある回路の起動時間に他の回路の起動時間が重なった場合

【設定例】

- No.1で曲1を9時00分00秒から、No.2で曲2を9時00分01秒からに設定
- 曲1の演奏時間は24秒、曲2の演奏時間は37秒
- アンプの起動に2秒かかる(起動時間は2秒前に設定)
- アンプは再生が終わるまで電源がONになる



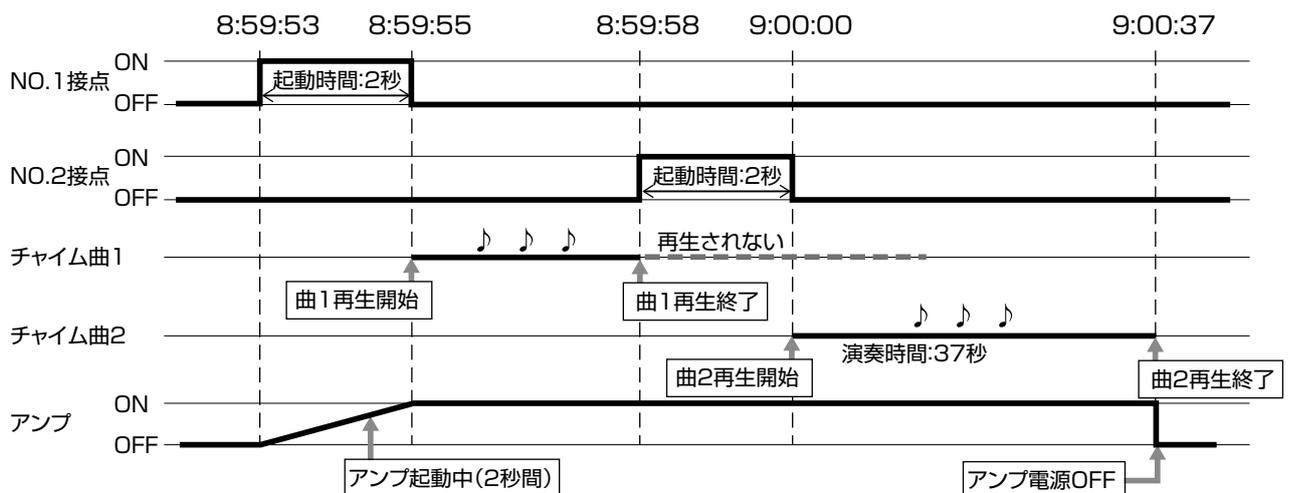
【結果】

- 後からONになる回路が優先され、No.1の接点は途中でOFFになる
- チャイムは曲2が鳴る

■チャイム演奏中に次のチャイムの開始時間が重なった場合

【設定例】

- No.1で曲1を8時59分55秒から、No.2で曲2を9時00分00秒からに設定
- 曲1の演奏時間は24秒、曲2の演奏時間は37秒
- アンプの起動に2秒かかる(起動時間は2秒前に設定)
- アンプは再生が終わるまで電源がONになる



【結果】

- 曲1は演奏途中で終了し、曲2が鳴る

チャイムの設定メニュー

設定 「チャイム」を設定した回路の**設定**ボタンを押します。液晶画面に設定メニューが表示されます。

チャイムの設定メニュー一覧

週間プログラム	P.11
年間プログラム	P.17
回路全消去	P.27
週間全消去	P.27
年間全消去	P.28
年指定全消去	P.29
チャイム起動時間設定	P.36
手動チャイム曲目変更	P.36
オリジナル曲設定	P.36
指定日のプログラム一覧	P.31
回路出力履歴	P.58
プログラム残量数表示	P.59

！ 注意

- 「週間全消去」、「年間全消去」、「年間指定全消去」は、それぞれ「週間プログラム」、「特殊プログラム」、「年間プログラム」を設定しなければ表示されません。

チャイムテスト演奏

チャイムプログラムの設定をしている回路のスイッチを「手動」にすると、チャイム演奏できます。演奏を終了する場合はスイッチを「停止」または「自動」に戻します。

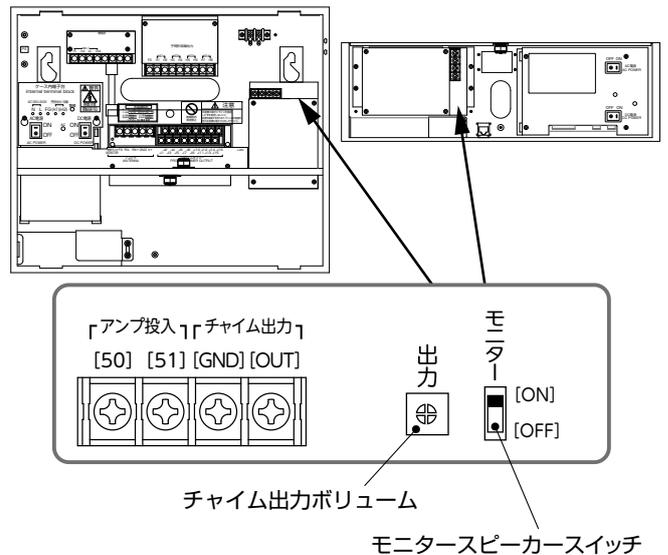
曲目は初期状態では「① ウェストミンスターの鐘」ですが、「手動チャイム曲目変更」(P.36)でテスト曲を変更できます。

メモ

- プログラム設定をしていない状態の回路 1 でもテスト演奏が行えます。(曲目は、① ウェストミンスターの鐘)

曲番号	内蔵電子チャイム一覧	演奏時間
①	ウェストミンスターの鐘	27 秒
②	ホイッティングトンの鐘	37 秒
③	王の行進	40 秒
④	銀波	56 秒
⑤	田園	41 秒
⑥	ふるさと	39 秒
⑦	家路	1分 14 秒
⑧～⑯	(任意に登録された 9 曲)	—

本体内部スイッチ



□ チャイム出力ボリューム

チャイム音量を調整します。右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

□ モニタースピーカースイッチ

モニタースピーカー吹鳴の「ON」「OFF」を切換えます。

モニタースピーカーによるテスト演奏

- 1 モニタースピーカースイッチを「ON」にします。
- 2 チャイムテスト演奏の手順 (P.34) で操作すると、モニタースピーカーから曲が流れます。
- 3 モニタースピーカースイッチを「OFF」にして終了です。

！ 注意

- モニタースピーカースイッチは、使用後必ず「OFF」にして下さい。

設定のながれ

初期設定

- 1 種別の設定されていない回路の設定ボタンを押す。
- 2 「種別選択」で「チャイム」を選ぶ。
- 3 起動時間と演奏回数を設定する。

No.1チャイム起動時間
01秒前
演奏回数1回

決定

起動時間は、チャイムの再生時刻の前にアンプを起動するために必要な時間を設定します。ご使用のアンプが電源を入れてから実際に音がでるまでの時間を設定してください。

演奏回数は最大2回まで設定できます。

プログラム登録

「週間プログラム」または「年間プログラム」の「特殊プログラム」でプログラム登録します。

「週間プログラム」の詳細は P.11 を、「年間プログラム」の詳細は P.17 を参照してください。

「チャイム」は「週間プログラム」と「特殊プログラム」で設定項目に違いはありません。

- 1 「週間プログラム」または「年間プログラム」-「特殊プログラム」のプログラム設定画面まで進む。

「週間プログラムを追加する」(P.12)の手順4または「特殊プログラムを追加する」(P.18)の手順4まで行ってください。

- 2 「時」を選び、決定ボタンを押す。

No.1週間チャイム 月曜
8:00:00 曲01
演奏時間 27秒1回
~ 8:00:27

決定

- 3 「分」を選び、決定ボタンを押す。

No.1週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
演奏時間 27秒1回
~ 8:30:27

決定

- 4 「秒」を選び、決定ボタンを押す。

No.1週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
演奏時間 27秒1回
~ 8:30:27

決定

- 5 「曲」を選び、決定ボタンを押す。

No.1週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
演奏時間 27秒1回
~ 8:30:27

決定


No.1週間チャイム 月曜
8:30:00 曲01
時刻追加
月曜全消去

すべて設定して決定ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

- 終了時間は起動時間を設定すると、曲の演奏時間に応じて自動で表示されます。
- 内蔵チャイムがないときは、曲目設定がありません。

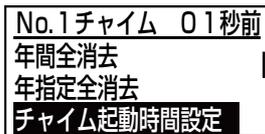
チャイム起動時間設定

チャイム起動時間を初期設定から変更できます。

- 1 「チャイム」が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

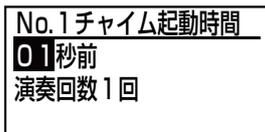


- 2 「チャイム起動時間設定」を選び、**決定**ボタンを押す。



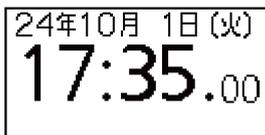
設定画面が表示されます。

- 3 起動時間と演奏回数を設定し、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定が完了します。

- 4 **取消**ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。



手動チャイム曲目変更

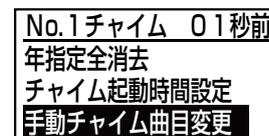
チャイムプログラムの設定をしている回路のスイッチを「手動」にすると、チャイム演奏できます。

そのときに流す曲目を変更できます。

- 1 「チャイム」が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「手動チャイム曲目変更」を選び、**決定**ボタンを押す。



設定画面が表示されます。

- 3 曲目を選び、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定が完了します。

- 4 **取消**ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。



メモ

- 曲目の種類については、P.34 をご覧ください。

オリジナル曲設定

「オリジナル曲設定」では、オリジナル曲として9曲を、曲番号8～16に登録することができます。また、読み込んだオリジナル曲の音量設定や消去などもできます。

オリジナル曲の登録は、USB メモリーまたは web ページから、MP3 形式の音声ファイルを読み込んで行います。

対応しているファイルは以下のとおりです。

ファイル形式	MP3
ファイル名	08.mp3 ～ 16.mp3 (08 ～ 16 までの半角数字 2 文字)
最大ファイルサイズ	08 ～ 15.mp3 : 5,424,880 byte 16.mp3 : 10,485,760 byte

！ 注意

- 第三者の著作権 (音楽作品、映像作品からの音声、放送、その他) を侵害する恐れのある用途に本製品を使用しないでください。

メモ

- 同じファイル名がある場合は上書きされます。
- 対応サンプリング周波数とビットレート

規格	サンプリング周波数 (Hz)	ビットレート (kbps)
MPEG1	32000、44100、48000	32、40、48、56、64、80、96、112、128、160、192
MPEG2	16000、22050、24000	8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160
MPEG2.5	8000、11025、12000	8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160

！ 注意

- 192kbps よりも大きなビットレートの場合、間延びした再生となります。
- ハイレゾには対応していません。

メモ

- 可変ビットレート (VBR) に対応しています。

USB メモリーから読み込む

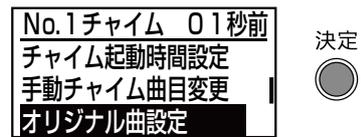
オリジナル曲を USB メモリーから読み込む方法を説明します。

web ページから読み込む方法は P.56 を参照してください。

- 1 「チャイム」が設定されている回路の**設定ボタン**を押す。



- 2 「オリジナル曲設定」を選び、**決定ボタン**を押す。

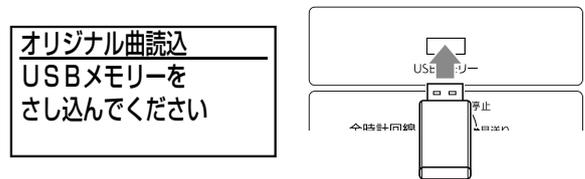


設定画面が表示されます。

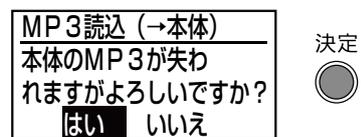
- 3 「MP3 読込」を選び、**決定ボタン**を押す。



- 4 下記の画面が表示されたら、USB メモリーを USB コネクタに差し込む。



- 5 「はい」を選び、**決定ボタン**を押す。



読み込みを開始します。

曲番号8～16について、それぞれ読込んだ結果が順番に表示されます。

読込を完了しました	MP3データが正常に登録されています
MP3がありません	登録されているMP3データがないときに表示されます
読込できませんでした	登録したデータに異常があったり、ファイルサイズが大きすぎる場合に表示されます。

！ 注意

- 曲番号16にMP3データを登録していない、または上記の理由などで読み込めなかったときは、上記のいずれかが表示され最後にエラー音が3回鳴りますが、曲番号8～15それぞれの結果で「読込を完了しました」と表示されていればデータは読み込みできています。プログラムが設定されている回路で確認してください。
- プログラムの動作に影響が出るため、プログラムが動作するタイミングでのデータの読み込みは行わないでください。

- 6 読み込みが完了したら、USB メモリーを抜いてください。

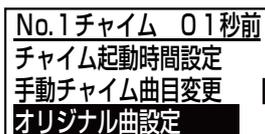
オリジナル曲の音量を設定する

オリジナル曲ごとに音量を設定することができます。

- 1 「チャイム」が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

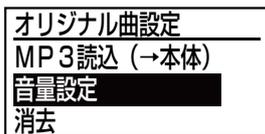


- 2 「**オリジナル曲設定**」を選び、**決定**ボタンを押す。



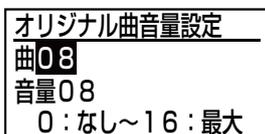
設定画面が表示されます。

- 3 「**音量設定**」を選び、**決定**ボタンを押す。

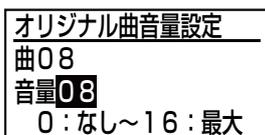


音量設定画面が表示されます。

- 4 「**曲**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 5 「**音量**」を選び、**決定**ボタンを押す。



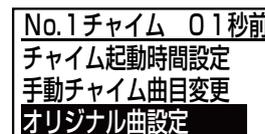
オリジナル曲を削除する

使わないオリジナル曲を削除することができます。

- 1 「チャイム」が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

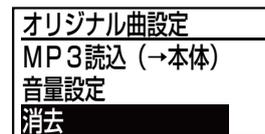


- 2 「**オリジナル曲設定**」を選び、**決定**ボタンを押す。



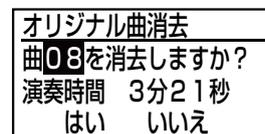
設定画面が表示されます。

- 3 「**消去**」を選び、**決定**ボタンを押す。

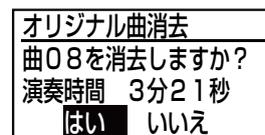


消去確認画面が表示されます。

- 4 「**曲**」を選び、**決定**ボタンを押す。



- 5 「**はい**」を選び、**決定**ボタンを押す。



選択したオリジナル曲が消去されます。

■ 接点出力の設定

「接点出力」は、設定した時刻にサイレンなど外部機器に起動信号を出力する機能です。

回路の種別選択で、「接点出力」を選択すると使用できます。

メモ

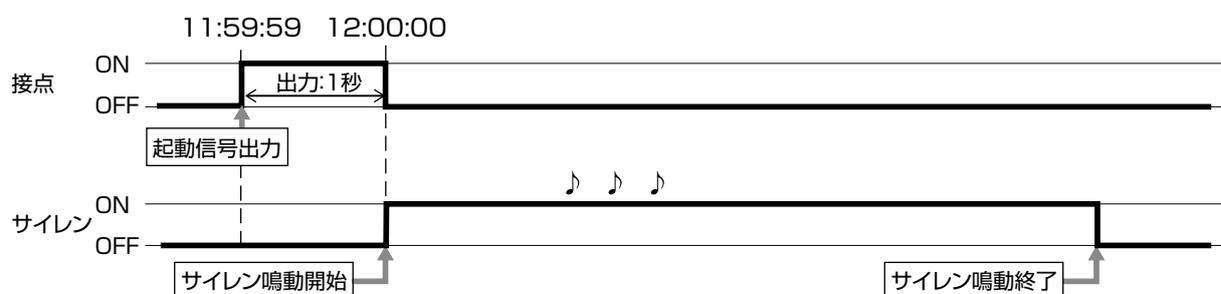
- 出力時間は、回路ごとに1種類のみ設定できます。
- 同一回路の中では「チャイム」、「タイマー」、「繰返し」との複合指定はできません。

接点出力の動作

■ 通常動作の場合

【設定例】

- 12時00分00秒にサイレンを鳴らす
- 起動信号の出力を1秒間行う
- サイレン装置は鳴動後に電源OFFになる



接点出力の設定メニュー



設定

「接点出力」を設定した回路の**設定**ボタンを押します。液晶画面に設定メニューが表示されます。

！ 注意

- 「週間全消去」、「年間全消去」、「年間指定全消去」は、それぞれ「週間プログラム」、「特殊プログラム」、「年間プログラム」を設定しなければ表示されません。

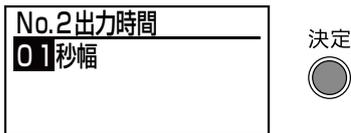
接点出力の設定メニュー一覧

接点出力の設定メニュー一覧	
週間プログラム	P.11
年間プログラム	P.17
回路全消去	P.27
週間全消去	P.27
年間全消去	P.28
年指定全消去	P.29
出力時間設定	P.41
指定日のプログラム一覧	P.31
回路出力履歴	P.58
プログラム残量数表示	P.59

設定のながれ

初期設定

- 1 種別の設定されていない回路の設定ボタンを押す。
- 2 「種別選択」で「接点出力」を選ぶ。
- 3 出力時間を設定する。



出力時間は、起動信号を出力する時間です。出力先の機器が確実に信号を受信できる時間を設定してください。

プログラム登録

「週間プログラム」または「年間プログラム」の「特殊プログラム」でプログラム登録します。

「週間プログラム」の詳細は P.11 を、「年間プログラム」の詳細は P.17 を参照してください。

「接点出力」は「週間プログラム」と「特殊プログラム」で設定項目に違いはありません。

- 1 「週間プログラム」または「年間プログラム」-「特殊プログラム」のプログラム設定画面まで進む。

「週間プログラムを追加する」(P.12) の手順 4 または「特殊プログラムを追加する」(P.18) の手順 4 まで行ってください。

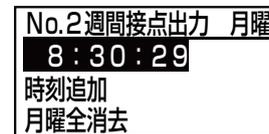
- 2 「時」を選び、決定ボタンを押す。



- 3 「分」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 「秒」を選び、決定ボタンを押す。



すべて設定して決定ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

- 終了時間は起動時間を設定すると、出力時間設定に応じて自動で表示されます。

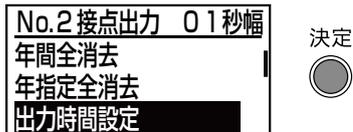
出力時間設定

出力時間を初期設定から変更できます。

- 1 「接点出力」が設定されている回路の**設定**ボタンを押す。

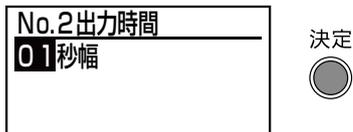


- 2 「出力時間設定」を選び、**決定**ボタンを押す。



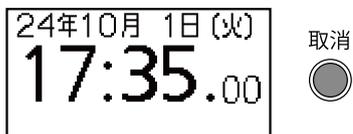
設定画面が表示されます。

- 3 設定値を選び、**決定**ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定が完了します。

- 4 **取消**ボタンを押すと、時刻表示画面に戻ります。



！ 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

■ タイマーの設定

「タイマー」は、設定した開始時刻から終了時刻までリレー接点を ON にする機能です。空調機や街灯を特定の時間だけ使用したい場合などに使用します。

回路の種別選択で、「タイマー」を選択すると使用できます。

メモ

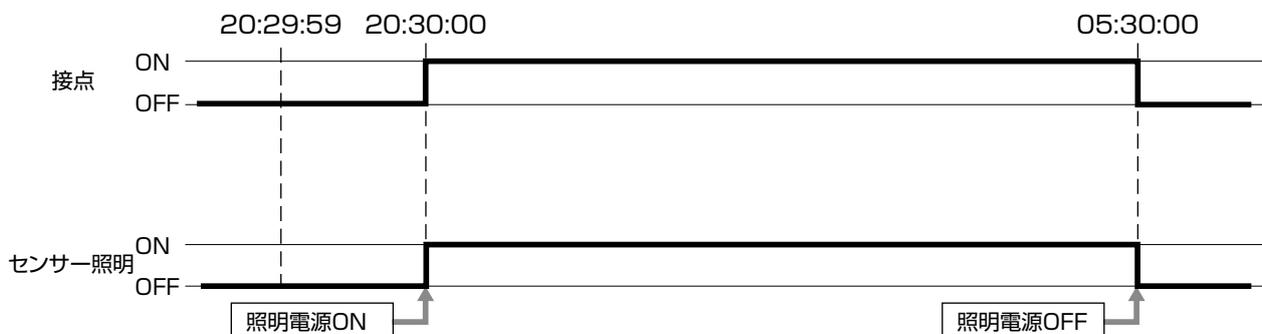
- 終了時刻秒は回路ごとに1種類のみ設定できます。
- 同一回路の中では「チャイム」、「接点出力」、「繰返し」との複合指定はできません。
- タイマーは日をまたいで設定することができます。

タイマーの動作

■ 通常動作の場合

【設定例】

- 20時30分00秒から翌日05時30分00秒に人感センサー照明をONにする
- 終了時刻秒は00秒



タイマーの設定メニュー



設定

「タイマー」を設定した回路の**設定**ボタンを押します。液晶画面に設定メニューが表示されます。

！ 注意

- 「週間全消去」、「年間全消去」、「年間指定全消去」は、それぞれ「週間プログラム」、「特殊プログラム」、「年間プログラム」を設定しなければ表示されません。

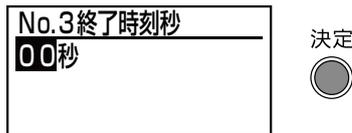
タイマーの設定メニュー一覧

タイマーの設定メニュー一覧	
週間プログラム	P.11
年間プログラム	P.17
回路全消去	P.27
週間全消去	P.27
年間全消去	P.28
年指定全消去	P.29
終了時刻秒設定	P.44
指定日のプログラム一覧	P.31
回路出力履歴	P.58
プログラム残量数表示	P.59

設定のながれ

初期設定

- 1 種別の設定されていない回路の設定ボタンを押す。
- 2 「種別選択」で「タイマー」を選ぶ。
- 3 終了する秒を設定する。



終了時刻秒は終了時間の秒単位の設定です。0～59秒の間で設定できます。

プログラム登録

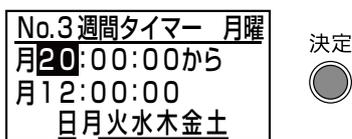
「週間プログラム」または「年間プログラム」の「特殊プログラム」でプログラム登録します。

「週間プログラム」の詳細は P.11 を、「年間プログラム」の詳細は P.17 を参照してください。

「タイマー」は「週間プログラム」と「特殊プログラム」で設定項目に違いがあります。

■ 週間プログラムの場合

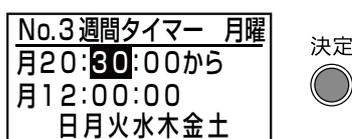
- 1 「週間プログラム」のプログラム設定画面まで進む。
「週間プログラムを追加する」(P.12)の手順4まで行ってください。
- 2 開始する「時」を選び、決定ボタンを押す。



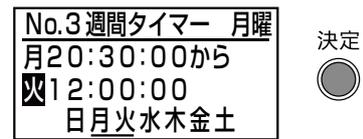
メモ

- リレー接点が ON になる曜日の期間がアンダーラインで表示されます。設定期間に間違いがないか確認してください。

- 3 開始する「分」を選び、決定ボタンを押す。

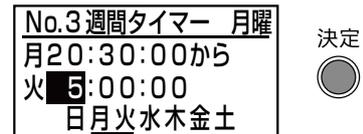


- 4 終了する「曜日」を選び、決定ボタンを押す。

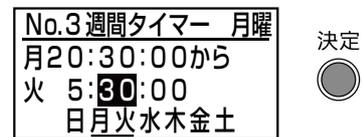


曜日を毎日または平日にしている場合は、終了曜日を選ばれません。終了時刻に開始時刻より小さい数字を設定すると、翌日として扱います。

- 5 終了する「時」を選び、決定ボタンを押す。



- 6 終了する「分」を選び、決定ボタンを押す。



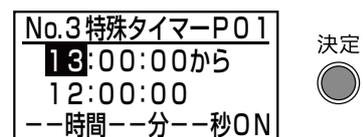
すべて設定して決定ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

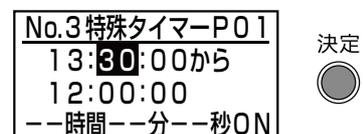
- 終了時間の秒は、終了時刻秒設定に応じて自動で表示されます。

■ 特殊プログラムの場合

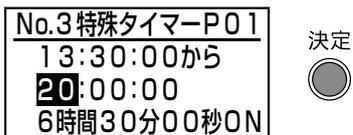
- 1 「年間プログラム」-「特殊プログラム」のプログラム設定画面まで進む。
「特殊プログラムを追加する」(P.18)の手順4まで行ってください。
- 2 開始する「時」を選び、決定ボタンを押す。



- 3 開始する「分」を選び、決定ボタンを押す。

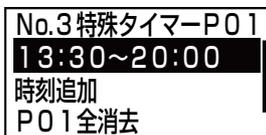
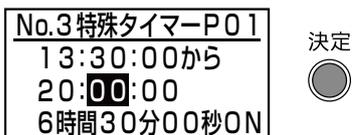


4 終了する「時」を選び、決定ボタンを押す。



終了時刻は開始時刻より前の時刻を設定できません。最も遅い終了時刻は「翌 0:00:00」となります。

5 終了する「分」を選び、決定ボタンを押す。



すべて設定して決定ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

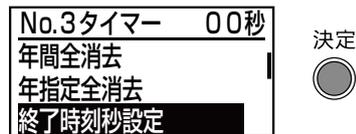
- 終了時間の秒は、終了時刻秒設定に応じて自動で表示されます。

終了時刻秒設定

1 「タイマー」が設定されている回路の設定ボタンを押す。



2 「終了時間秒設定」を選び、決定ボタンを押す。



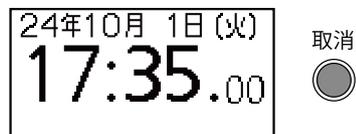
設定画面が表示されます。

3 設定値を選び、決定ボタンを押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定が完了します。

4 取消ボタンを押して、時刻表示画面に戻ります。



■ 繰返しの設定

「繰返し」は、「接点出力」を指定した間隔で繰返し行います。

回路の種別選択で、「繰返し」を選択すると使用できます。

メモ

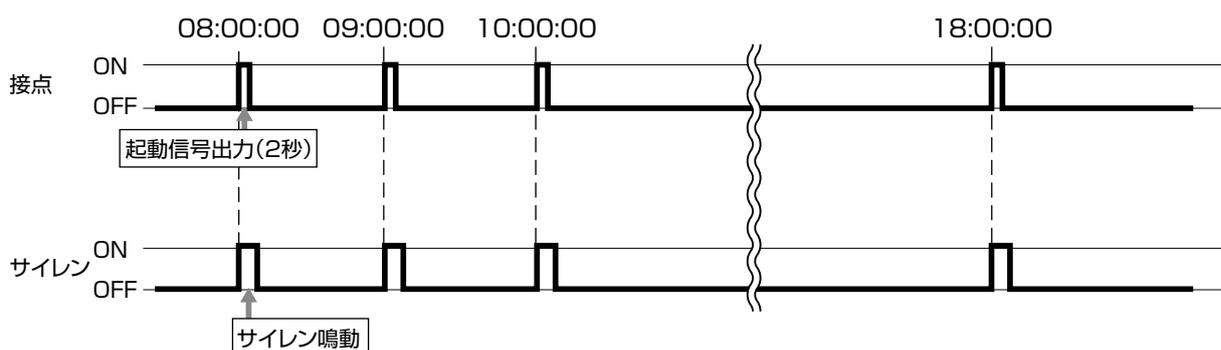
- 出力時間は、回路ごとに1種類のみ設定できます。
- 同一回路の中では「チャイム」、「接点出力」、「タイマー」との複合指定はできません。
- 日をまたいで設定することができます。
- 「特殊プログラム」は設定できません。

繰返しの動作

■ 通常動作の場合

【設定例】

- 8時から18時まで60分おきにサイレンを鳴らす
- ON出力は2秒間行う
- サイレン装置は鳴動後に電源OFFになる



【結果】

- 終了時刻とON出力の間隔が一致する場合は、ON出力する

繰返しの設定メニュー



設定

「繰返し」を設定した回路の設定ボタンを押します。液晶画面に設定メニューが表示されます。

！ 注意

- 「週間全消去」、「年間全消去」、「年間指定全消去」は、それぞれ「週間プログラム」、「特殊プログラム」、「年間プログラム」を設定しなければ表示されません。

タイマーの設定メニュー一覧	
週間プログラム	P.11
回路全消去	P.27
週間全消去	P.27
出力時間設定	P.47
指定日のプログラム一覧	P.31
回路出力履歴	P.58
プログラム残量数表示	P.59

設定のながれ

初期設定

- 1 種別の設定されていない回路の設定ボタンを押す。
- 2 「種別選択」で「繰返し」を選ぶ。
- 3 出力時間を設定する。

No.4出力時間	決定
01秒幅	<input type="radio"/>

出力時間は、起動信号を出力する時間です。出力先の機器が確実に信号を受信できる時間を設定してください。

プログラム登録

「週間プログラム」でプログラム登録します。「週間プログラム」の詳細はP.11を参照してください。

「繰返し」は「特殊プログラム」の設定ができません。

- 1 「週間プログラム」のプログラム設定画面まで進む。
「週間プログラムを追加する」(P.12)の手順4まで行ってください。

- 2 開始する「時」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:00~	01分間隔	<input type="radio"/>
月 12:00	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		

メモ

- リレー接点がONになる曜日の期間がアンダーラインで表示されます。設定期間に間違いがないか確認してください。

- 3 開始する「分」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:30~	01分間隔	<input type="radio"/>
月 12:00	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		

- 4 終了する「曜日」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:30~	01分間隔	<input type="radio"/>
月 12:00	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		

曜日を毎日または平日にしている場合は、終了曜日を選ばれません。終了時刻に開始時刻より小さい数字を設定すると、翌日として扱います。

- 5 終了する「時」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:30~	01分間隔	<input type="radio"/>
月 17:00	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		

- 6 終了する「分」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:30~	01分間隔	<input type="radio"/>
月 17:30	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		

- 7 「間隔」を選び、決定ボタンを押す。

No.4週間繰返し	月曜	決定
月 8:30~	30分間隔	<input type="radio"/>
月 17:30	05秒幅	
日 月 火 水 木 金 土		



No.4週間繰返し	月曜
8:30~ 17:30	
時刻追加	
月曜全消去	

すべて設定して決定ボタンを押すと、設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定したプログラムが表示されます。

メモ

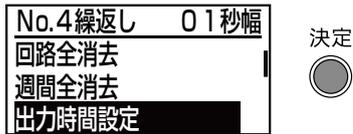
- 開始時刻と終了時刻を同じにした場合、休みなく繰返し動作が行われます。
- プログラム表示画面で決定ボタンを押すと、繰返し時刻の詳細が表示されます。(P.30、P.31)

出力時間設定

- 1 「繰返し」が設定されている回路の**設定ボタン**を押す。



- 2 「出力時間設定」を選び、**決定ボタン**を押す。



設定画面が表示されます。

- 3 設定値を選び、**決定ボタン**を押す。



設定の完了を示すブザー音が鳴り、設定が完了します。

- 4 **取消ボタン**を押すと、時刻表示画面に戻ります。



！ 注意

- 操作の途中で2分間何も操作しないと時刻表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は取り消されます。

■ プログラムの設定例

以下のような条件のとき、どのようにプログラムを組めばよいかをご案内します。

【場所】 学校

【時期】 2025年4月

【条件】

- 4月1日は行事のため、通常とは異なる時間割でチャイムを鳴らす
- 平日は同じ時間割でチャイムを鳴らす
- 土曜日は平日と違う時間割チャイムを鳴らす
- 4月29日はチャイムを鳴らさない

4月1日は「特殊プログラム」で「P01」として作成し、「年間プログラム」で、「4月1日」を「P01」に設定します。

No.1年間チャイム25年	
完了	
4月 1日 (火)	P01
4月 2日 (水)	

「特殊プログラム」→P.20
「年間プログラム」→P.26

	日	月	火	水	木	金	土
	③	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

4月29日は「年間プログラム」で、「4月29日」を「P停止」に設定します。

No.1年間チャイム25年	
4月28日 (月)	
4月29日 (火)	P停止
4月30日 (水)	

「年間プログラム」→P.26

平日は「週間プログラム」で、「平日」を選び、時間を設定します。

No.1週間チャイム	
曜日を選択	
毎平日月火水木金土	
残2000/使0000	

「週間プログラム」→P.13

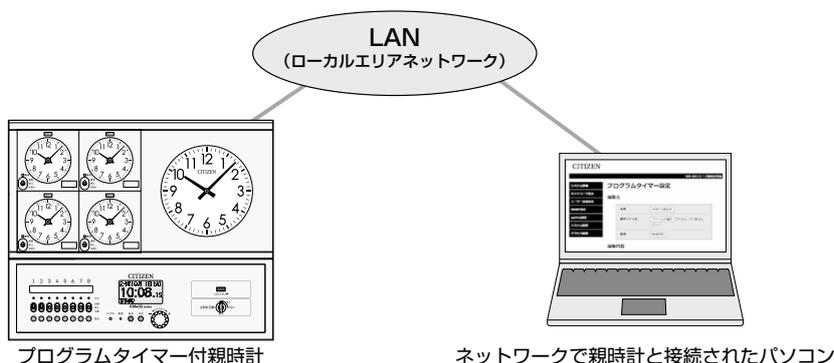
土曜日は「週間プログラム」で、「土」を選び、時間を設定します。

No.1週間チャイム	
曜日を選択	
毎平日月火水木金土	
残2000/使0000	

「週間プログラム」→P.13

■ Web からのプログラムタイマー設定

ネットワーク上のパソコンから Web ブラウザ経由でプログラムタイマーの設定ができます。



下記のブラウザで動作確認をしています。

ブラウザ	バージョン
Google Chrome	103.0.5060.134 (Official Build) (64ビット)
Microsoft Edge	103.0.1264.71 (公式ビルド) (64ビット)
Firefox	102.0.1 (64ビット)
Opera	89.0.4447.51
Safari	15.6 (17613.3.9.1.5)

- JavaScript は有効にしてください。

Web ブラウザから接続する

- 1 パソコンで web ブラウザを開く。
- 2 IP アドレスを入力する。
(初期設定は <http://192.168.0.1>)
「システム情報」画面が表示されます。
- 3 「プログラムタイマー設定」ボタンを押す。



ログイン画面が表示されます。

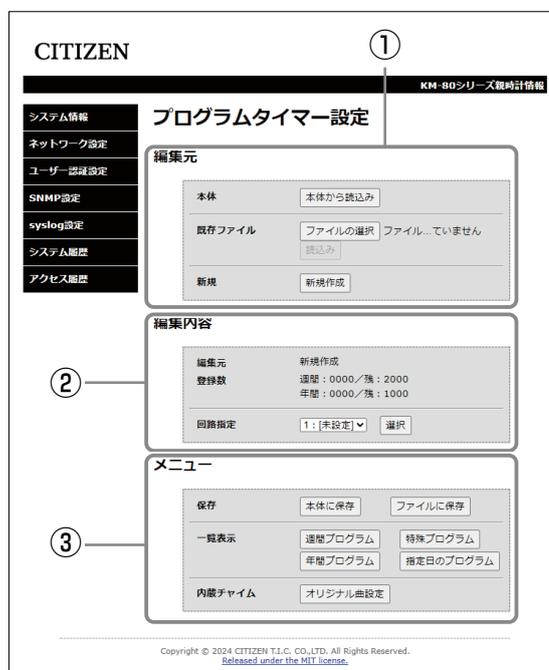
- 4 ユーザー名とパスワードを入力し、OK ボタンを押します。

初期設定のユーザー名は「admin」、パスワードは「admin」です。

「プログラムタイマー設定」ページが表示されます。

画面表示について

「プログラムタイマー設定」ページは以下の構成となっています。



①編集元	本体からの読み込みや、プログラムデータの使用、何もない場合の新規作成など、編集元データを選択できます。
②編集内容	使用している編集元情報やプログラムの登録数の確認、回路の選択などができます。
③メニュー	作成したプログラムの保存、各種プログラムの一覧表示、内蔵チャイムのオリジナル曲設定などができます。

プログラムを設定する

回路を指定する

回路の指定は「編集内容」エリアで行います。

ドロップダウンから回路を選択し、「選択」ボタンを押すと、「編集内容」エリアに指定した回路の設定画面が表示されます。



「トップに戻る」ボタンを押すと、回路指定画面に戻ります。

回路が未設定の場合は以下の手順で設定します。

■ 回路が未設定の場合

1 [未設定]の回路を選び、「選択」ボタンを押す。



2 種別を選び、「選択」ボタンを押す。



週間プログラムを設定する

週間プログラムは、回路指定後に表示される画面から設定します。

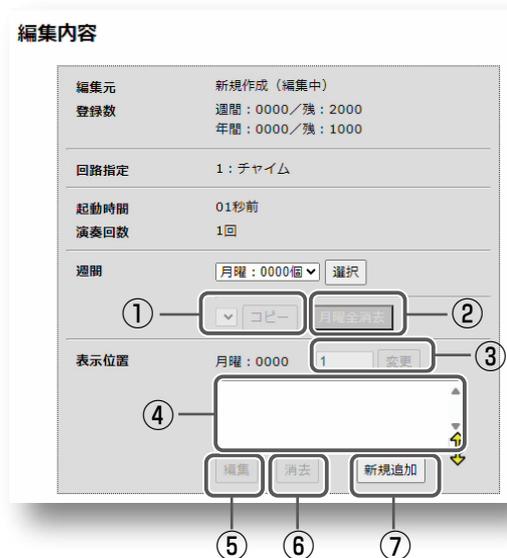
1 曜日を選び、「選択」ボタンを押す。



選択した曜日のプログラムが表示されます。

2 各種設定する。

週間プログラム画面では以下の設定ができます。



①コピー	他の曜日のプログラムをコピーします。
②曜日全消去	選択している曜日のプログラムを全消去します。
③表示変更	表示ページを入力し、「変更」ボタンを押すことで④の一覧表示を変更します。
④一覧表示	プログラムの一覧を表示します。
⑤編集	一覧から選んだプログラムを編集します。
⑥消去	一覧から選んだプログラムを消去します。
⑦新規追加	プログラムを新規作成します。

■プログラムの追加と編集

「編集」ボタン、「新規追加」ボタンを押した場合は、プログラム編集画面が表示されます。

開始時刻と曲を選び、「登録」ボタンを押します。

特殊プログラムを設定する

特殊プログラムは、回路指定後に表示される画面から設定します。

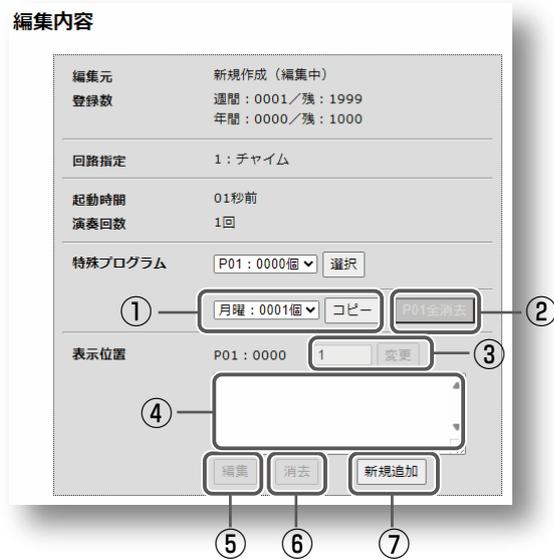
1 「特殊プログラム」ボタンを押す。

2 特殊番号を選び、「選択」ボタンを押す。

特殊番号のプログラムが表示されます。

3 各種設定する。

特殊プログラム画面では以下の設定ができます。

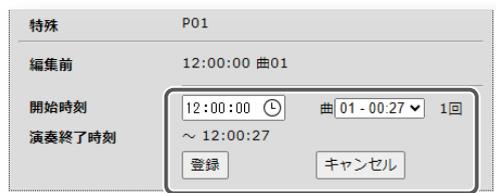


①コピー	他のプログラムをコピーします。
②番号全消去	選択している特殊番号のプログラムを全消去します。
③表示変更	表示ページを入力し、「変更」ボタンを押すことで④の一覧表示を変更します。
④一覧表示	プログラムの一覧を表示します。
⑤編集	一覧から選んだプログラムを編集します。
⑥消去	一覧から選んだプログラムを消去します。
⑦新規追加	プログラムを新規作成します。

■ プログラムの追加と編集

「編集」ボタン、「新規追加」ボタンを押した場合は、プログラム編集画面が表示されます。

開始時刻と曲を選び、「登録」ボタンを押します。



年間プログラムを設定する

年間プログラムは、回路指定後に表示される画面から設定します。

1 「年間プログラム」ボタンを押す。



2 年を選び、「選択」ボタンを押す。



選択した年のプログラムが表示されます。

3 各種設定する。

年間プログラム画面では以下の設定ができます。

編集内容

編集元	本体読み込み（転送済み）
登録数	運間：0101/残：1899 年間：0003/残：0997
回路指定	1：チャイム
起動時間	01秒前
演奏回数	1回
年間プログラム	毎年：0000個 選択
表示位置	2024年：0000 1 変更
	<input type="button" value="消去"/> <input type="button" value="日付指定"/> <input type="button" value="期間指定"/>

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

①年全消去	選択している年の年間プログラムを全消去します。
②表示変更	表示ページを入力し、「変更」ボタンを押すことで③の一覧表示を変更します。
③一覧表示	プログラムの一覧を表示します。
④消去	一覧から選んだプログラムを消去します。
⑤日付指定	日付指定で年間プログラムを設定します。
⑥期間指定	期間指定で年間プログラムを設定します。

■日付指定で年間プログラムを設定する

「日付指定」ボタンを押した場合は、日付指定画面が表示されます。

1 表示するカレンダー月を選び、日付を押す。

年間プログラム 2024年：0000個

日付指定

2024年 10月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

今日

解除 選択数：13/30

特殊番号

P停止：運間プログラムを無効にする
Pなし：運間プログラムを有効にする
P01：0000個

設定 キャンセル

選択した日付が青色表示になります。続けて日付を押すことで、まとめて複数の日付を選択することもできます。「解除」ボタンを押すと、日付選択が解除されます。

2 日付に割り当てる特殊番号を選び、「設定」ボタンを押す。

年間プログラム 2024年：0000個

日付指定

2024年 10月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

今日

解除 選択数：13/30

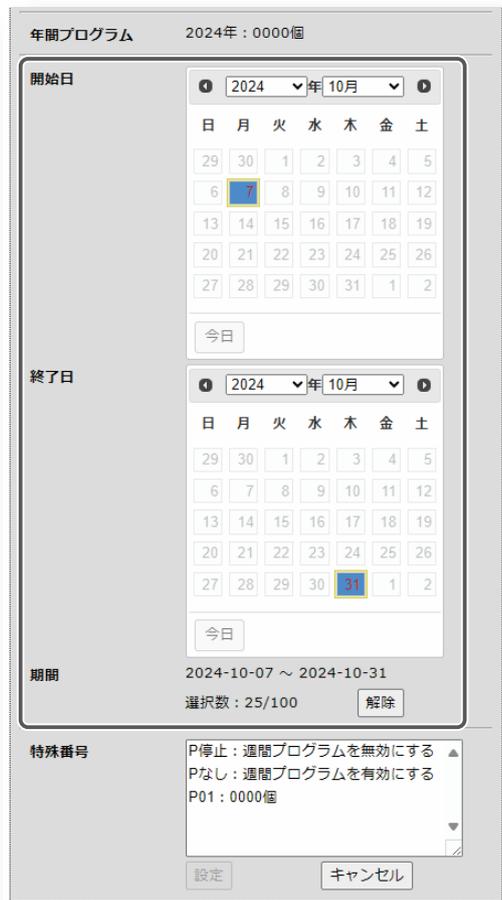
特殊番号

P停止：運間プログラムを無効にする
Pなし：運間プログラムを有効にする
P01：0000個

設定 キャンセル

■ 期間指定で年間プログラムを設定する
「期間指定」ボタンを押した場合は、日付指定画面が表示されます。

- 1 表示するカレンダー月を選び、開始日と終了日を押す。



選択した日付が青色表示になります。
「解除」ボタンを押すと、選択が解除されます。

- 2 日付に割り当てる特殊番号を選び、「設定」ボタンを押す。



プログラムを一覧表示する

トップページから各プログラムを一覧表示することができます。

週間プログラム一覧

一覧表示の「週間プログラム」を押すと、選択している回路の各曜日に登録されているプログラムが表示されます。

週間プログラム一覧

編集内容

編集元 本体読み込み (転送済み)
登録数 週間: 0101/残: 1899
年間: 0003/残: 0997

一覧表示

回路選択: 1: チャイム ▼ 選択
表示回路 No.1 種別 チャイム
起動時間 1秒前 演奏回数 1回

日	月	火	水
	12:00:00 曲14	12:00:00 曲14	12:00:00 曲14
木	金	土	
12:00:00 曲14	12:00:00 曲14		

メニュー

メニュー トップに戻る
一覧表示 通常プログラム 特殊プログラム
年間プログラム 指定日のプログラム

特殊プログラム一覧

一覧表示の「特殊プログラム」を押すと、選択している回路に登録されている特殊プログラムが表示されます。

特殊プログラム一覧

編集内容

編集元 本体読み込み (編集集中)
登録数 週間: 0102/残: 1898
年間: 0003/残: 0997

一覧表示

回路: 1: チャイム ▼ 選択
表示回路 No.1 種別 チャイム
起動時間 1秒前 演奏回数 1回

P01
10:00:00 曲01

メニュー

メニュー トップに戻る
一覧表示 通常プログラム 特殊プログラム
年間プログラム 指定日のプログラム

年間プログラム一覧

一覧表示の「年間プログラム」を押すと、選択している回路の選択年に登録されている年間プログラムが表示されます。

年間プログラム一覧

編集内容

編集元 本体読み込み (編集集中)
登録数 週間: 0102/残: 1898
年間: 0004/残: 0996

一覧表示

回路選択: 1: チャイム ▼ 選択
表示回路 No.1 種別 チャイム
起動時間 1秒前 演奏回数 1回
年間プログラム 2024年: 0001個 ▼ 選択
表示年 2024年

1月	2月	3月
4月	5月	6月
7月	8月	9月
10月	11月	12月

01日 (火) - [P01]

メニュー

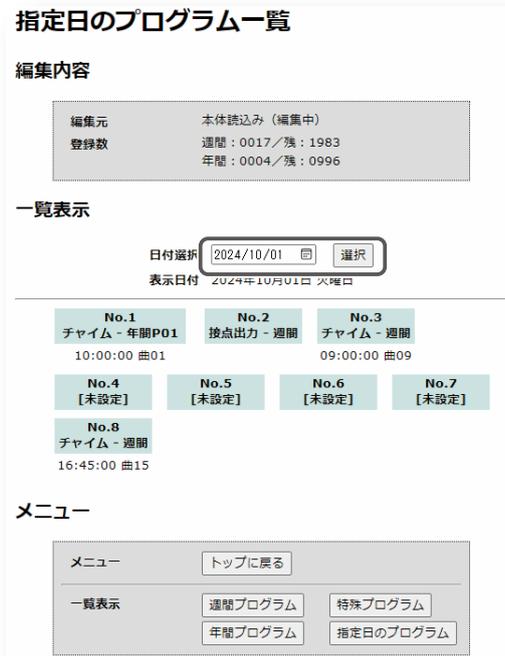
メニュー トップに戻る
一覧表示 通常プログラム 特殊プログラム
年間プログラム 指定日のプログラム

指定日のプログラム一覧

一覧表示の「指定日のプログラム」を押すと、選択した日付の全回路に登録されているプログラムが表示されます。

2

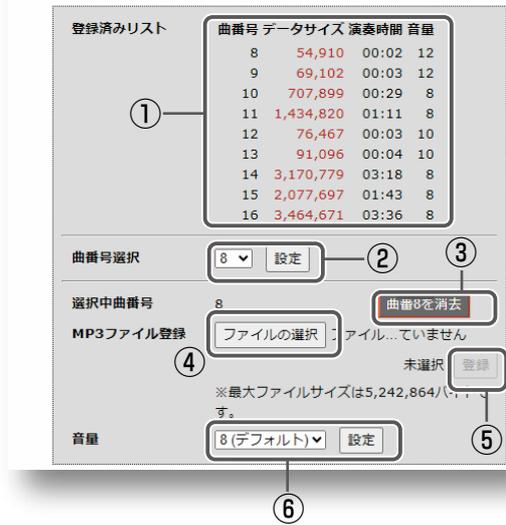
2. プログラムの設定



設定画面について

オリジナル曲設定

編集内容



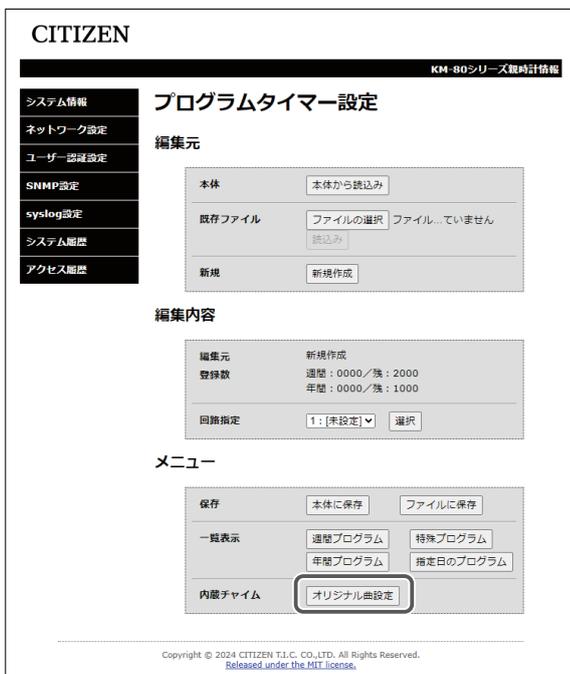
① 登録済みリスト	登録されているオリジナル曲の情報が一覧表示されます。
② 曲番号選択	設定する曲番号を選択します。
③ 曲番号を消去	選択中の曲番号を消去します。
④ MP3 ファイル登録	オリジナル曲として登録する曲の MP3 ファイルを選択します。
⑤ 登録	選択した MP3 ファイルを登録します。
⑥ 音量	選択中の曲番号の音量を設定します。

！ 注意

- プログラムの動作に影響が出るため、プログラムが動作するタイミングでの MP3 ファイルの登録は行わないでください。

オリジナル曲を設定する

トップページで「オリジナル曲設定」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。



■ 旧親時計シリーズのプログラムデータを利用する

本機では、親時計旧シリーズ KM/PT62 および KM/PT70 シリーズで利用していたプログラムデータを使用してプログラムを登録することができます。

KM/PT62 および KM/PT70 シリーズで利用したプログラムデータを本体で USB メモリーから読み込むときは、「KM60PROG.dat」というファイル名のみ読み込みができます。
別名のファイルは読み込みません。

WEB ブラウザからデータを読み込む、また書き込む際は任意のファイル名で問題ありません。

KM80 シリーズのプログラムデータは KM/PT62 および KM/PT70 シリーズでは読み込めません。

- 1 「Web ブラウザから接続する」(P.49) を参照して、「プログラムタイマー設定」画面を表示する。
- 2 「編集元」エリアの「既存ファイル」で「ファイルの選択」ボタンを押し、使用するプログラムデータを選択する。

- 3 「読み込み」ボタンを押し。

■ 回路出力履歴の確認

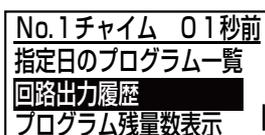
回路に設定したプログラムや手動操作によるリレー接点の出力履歴を確認できます。

表示方法

- 1 プログラム種別が設定されている**設定**ボタンを押す。



- 2 「回路出力履歴」を選び、**決定**ボタンを押す。



回路出力履歴画面

接点が ON または OFF になった履歴を最大 800 件表示します。

表示内容の詳細は以下のとおりです。



アイコン	内容
	回路出力操作スイッチが自動になった
	回路出力操作スイッチが自動のときにプログラムタイマーで出力が ON になった
	回路出力操作スイッチが自動のときにプログラムタイマーで出力が OFF になった
	回路出力操作スイッチが停止になった
	回路出力操作スイッチが手動になった

履歴の出力

蓄積した履歴を USB メモリーに出力し、データを保存することができます。

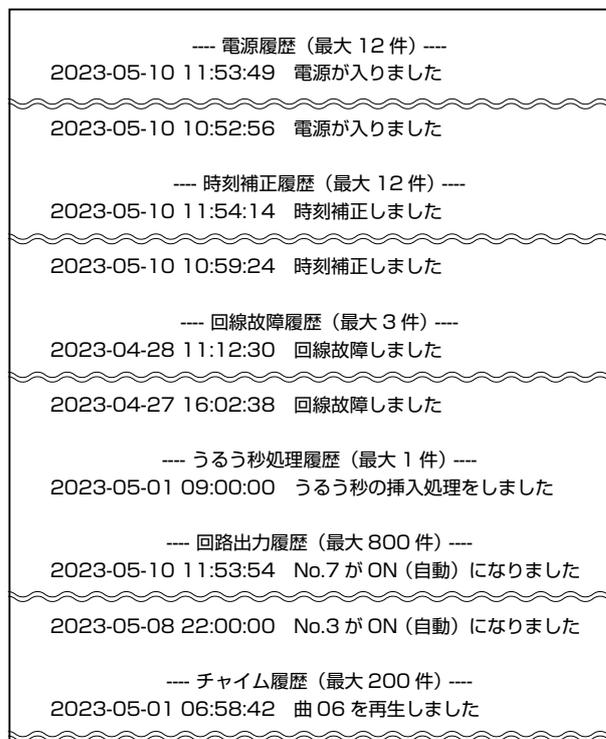
回路出力履歴も履歴一覧に含まれます。

履歴をパソコンで確認する

出力したファイルは「.log」の拡張子で保存されています。

ファイルはテキストエディターなどのアプリケーションで閲覧することが可能です。

下記の例のように表示されます。



■ プログラム残量数表示

設定できるプログラム数には上限があります。現在どれくらい設定しているか確認できます。

「チャイムプログラム」、「接点出力プログラム」、「タイマープログラム」、「繰り返しプログラム」のどの種類のプログラムでも確認することができます。

● 週間プログラムの設定数

「チャイムプログラム」、「接点出力プログラム」、「タイマープログラム」、「繰り返しプログラム」4種類のプログラムの「週間プログラム」、「特殊プログラム」の設定数は、8回路合計で最大2000個です。

- 「曜日」を指定してプログラム設定した場合の設定数は1個とカウントされます。
- 「平日」を指定してプログラム設定した場合は、月曜、火曜、水曜、木曜、金曜にそれぞれプログラムが登録されるため設定数は5個とカウントされます。
- 「毎日」を指定してプログラム設定した場合は、日曜、月曜、火曜、水曜、木曜、金曜、土曜にそれぞれプログラムが登録されるため設定数は7個とカウントされます。

● 年間プログラムの設定数

「チャイムプログラム」、「接点出力プログラム」、「タイマープログラム」の3種類のプログラムの「年間プログラム」の設定数が、8回路合計で最大1000個です。

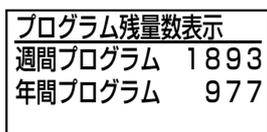
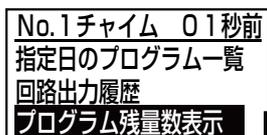
- 1日設定すると、設定数は1個とカウントされます。
- 「毎年」を指定してプログラム設定した場合は、設定数としてカウントされません。ただし、「毎年」で登録したプログラム以外は、実行が終了すると自動的に消去されます。

プログラム残量数を確認する

- 1 プログラムが設定されている回路の**設定**ボタンを押す。



- 2 「プログラム残量数表示」を選び、**決定**ボタンを押す。



プログラム残量数表示画面が表示されます。

- 3 **取消**ボタンを2回押すと、時刻表示画面に戻ります。



- 週間プログラム (P.11)、特殊プログラム (P.18)、年間プログラム (P.24) でもプログラム残量数は確認できます。

索引

あ	し	ね
アイコン 6	システム情報 49	年間全消去 28
IP アドレス 49	週間全消去 27	年間プログラム 24
	終了時刻秒設定 44	年指定全消去 29
う	出力回路 7	
web ブラウザ 49	出力時間設定 41, 47	
	出力モニター 5	
え	手動チャイム曲目変更 36	
液晶モニター 5, 6	ジョグダイヤル 5, 9	
MP3 読込 37		
	せ	
お	接点出力プログラム 39	
オリジナル曲設定 37, 56	全時計回線スイッチ 5	
	た	
か	タイマープログラム 42	
回路記入ラベル 5		
回路出力操作スイッチ 5	ち	
回路出力履歴 58	チャイム起動時間設定 36	
回路全消去 27	チャイム出力ボリューム 34	
カレンダー 48	チャイムテスト演奏 34	
	チャイムプログラム 32	
く		
繰り返しプログラム 45	て	
	電源ランプ 5	
け		
決定ボタン 5, 9	と	
	特殊全消去 23	
こ	特殊番号 18, 19, 20, 21, 22, 24, 25, 51, 52, 53, 54	
コントラスト調整 5	特殊プログラム 18	
	取消ボタン 5, 9	
	な	
	内蔵電子チャイム 34	
		は
		パスワード 49
		ふ
		プログラムコピー 13, 19, 20
		プログラム残量数表示 59
		プログラム実行予定 30
		プログラム修正 14, 25
		プログラム消去 15, 21
		プログラム設定ボタン 5, 9
		プログラムデータ作成 50
		プログラムの確認 30
		プログラムの設定数 59
		も
		モニタースピーカースイッチ 34
		ゆ
		USB コネクタ 5
		USB メモリー 5
		ユーザー名 49

CITIZEN

シチズンTIC株式会社

[本社工場]

■生産本部 〒184-0013 東京都小金井市前原町5丁目6番12号 TEL.042-383-2221(代) FAX.042-387-7864

[支店・営業所]

■東京支店 〒184-0013 東京都小金井市前原町5丁目6番12号 TEL.042-386-2293(代) FAX.042-386-2222

■札幌営業所 〒005-0005 札幌市南区澄川5条11丁目2番15号 TEL.011-374-5464(代) FAX.011-374-5465

■仙台営業所 〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目1番46号 TEL.022-796-5347(代) FAX.022-796-5348

■名古屋支店 〒462-0865 名古屋市北区下飯田町4丁目26番2号 TEL.052-991-8600(代) FAX.052-991-8603

■大阪支店 〒536-0023 大阪市城東区東中浜8丁目3番20号 TEL.06-6961-8663(代) FAX.06-6961-8680

■福岡支店 〒812-0026 福岡市博多区上川端町8番18号 TEL.092-281-0020(代) FAX.092-281-0112

■広島営業所 〒732-0009 広島市東区戸坂千足2丁目4番1号 TEL.082-229-2501(代) FAX.082-229-2502

ホームページアドレス <https://tic.citizen.co.jp>